京城日報

定價 一ヶ月金一圓 ...
廣告料 ...
發行兼編輯人 小川三之介
印刷人 泥谷良次郎
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 社長室 ... 京城 ...

産業の將來と改善(二)

エフ、ダブリュー、パーソンズ

我々は今や工業組織の一の時機に逢着した。人力に代ふるに機械力を以てせねばならぬ時代が來た。人力が機械力の前に價値を失ふべき時になつた。そして朝に於て實用に供せられつゝある發明や發見の結果は同じ日の午後には既に舊式として排斥せらるべき時が來た。往時にあつては成功は多年の苦心の結果であつた。今日ではそれは迅速なる思考力と組織的なる分析の能力と、觀察なる想像の結果であらねばならなくなつた。更に産業發達の趨勢より見れば吾人の子孫は吾人の祖先よりもより幸福な世界に住み得ると云ふ事は確實である。

人々はすべてに於て辟一辟實地的になつて居る。昔は價値とは或るものを作る事を意味した。が今日では何ずると共に試みると云ふ事を意味する事になつた。勿論今日でも恰度つて或る人々の前だけで生活法を守る病人のやうに、人生と産業との關係を聽いても一向それを應用して日常生活の向上に資する考へのない人がある。余は今や機械力の大切なる事を述べたが如何なる機械と雖も人間といふ機械に及ばぬ事がある事を忘れてはならぬ。それは自發的に思考し實行する力である。吾人が價値を投じて供給され得るキャッツトの電氣力は一頭の馬が一時間二十分に爲し得る仕事を爲す事が出來る。然しそれは人間の智識によつて利用されなくては何事もなし得ないのである。物理的に見た人間の力は微弱である。然しその微弱な人間がなければすべての機械力は活動しないのである。人生は斯くも貴重にして、人間と云へる機械は斯くも高價なるものであるから人間の平均活動時間を延長し得るやうに注意する事は最も大切な事と云はねばならぬ。人間の壽命は平均五十一年五ヶ月である。が若し吾人が日常注意して容易に疾病にかゝらぬやうになれば之を六十年に延長する事が出來るとは科學者一般の云ふ所である。之に加ふるに眼前の不注意にて不必要に死の手に捕へられつゝある幼兒の衛生に注意すれば我國は今よりも二千萬人の壯者を多く有する事になる。之等が一日一人平均三弗づゝを儲くるものとすると我國はそれによつて一日六千萬弗の貯蓄をなしつゝあると同樣の結果になるのである。我々が是非共實行せねばならぬと云ふ節約は即ち斯くの如きものを云ふのである。如何に此種の節約の効果が偉大であるかを知らんとならば、彼の尤も大なる浪費とも云ふべき歐洲大戰の場合に於てすら我國の費した戰費は一日三千五百萬弗にすぎなかつたと云ふ一事を考へれば充分であらう。

無教育によつて我々が蒙りつゝある損害は一日五千萬弗である。設備の不備によつて蒙る損害も粗之と匹敵して居る。我々が受くる第四の損害は人を用ゆるに其處を誤る事である。人々が已れの職能に全く不適當な仕事をなして居る事を到る處で發見する。凡そ米國に於て自己の天職を有するものは全體の五分の一に過ぎないやうである。全く産世とは必ず技能に適當なる仕事を有する事や技能に適當なる位置に居るでテンネッシーの山地で強力をやつて居た男が大戰に出て米軍兵卒中第一の功をあげたと云ふ話しもある。斯くの如く人々が働くに其處を得ないが爲に我國の受る損害は一日二千萬弗を下らない。要するに個人々々の能力を充分に發揮させる方法を採るのが現在の最大必要事である。能く世間で働き過ぎるとか過勞であるとか云ふ連中があるが、實は過勞でも何でもなく只精神の緊張を缺いで居ると云ふ場合が多い。云はば多くの人間はボイラーは充分な氣體を以て働かない。そして吾人は働くにも充分な元氣を出さないのだ。若し吾人が少しでも冷靜な頭を以つて考へて見れば吾々は既に超人でなければ生活し得ない時代に到達しつゝある事を認識せざるを得ないのである。

大自然の目から見る時は千兆も一日に過ぎない。而して我々が無徒であると考へる事も自然の目から見れば皆それ／＼其目的を果して居るのかも知れない。然し我々が人間としての見地から見ると自然ほどの大浪費者はないと云つてもよい位である。あらゆる生物、あらゆる鑛物もさながら走馬燈の如く瞬ゆる間に地球といふ大舞臺から去つて了つて居る。走馬燈では去つたものは又現れる。然るに人間より去つたものは再び現れて來ない。僅か一つか二つの生物が活きる爲に幾百の生物が浪費された例は數限りない程である。

不合理なる物價引下の論據

代議士 田中隆三

國民生活の上に焦下の急務として職に喧傳せらるゝ物價問題に付いては政府當局を始め政治家實業家を擧げて調査研究に從じ最も熱心に之れが對策を講究しつゝあるが、其主要項目たる國民の消費節約、物價の低下、生産の増加、通貨の收縮、貯蓄の奬勵、小額貨幣の發行等何れの對策に付いても之れが解決には至極贊成するものである。

抑も物價の高低を大局から見る時は決して人爲的に之れを左右し得べきものではなく強て人爲的に調節することとなれば或は思ひも依らぬ結果を惹起し更に其方法を誤るならば延て由々しき社會問題を惹起し、或は又調節せざるに優る結果に終ることがないとも限らぬを恐るゝものである。而して日本現下の物價は各國の物價中に於いて其高位を占むるは勿論なるも、唯單にそれがために物價を引下ねばならぬ理由は毫もなく、且夫れ程まで日常生活が危殆に瀕して居るものとは思へないから、先づこれが先決問題として物價を論ずる可か、さるや否やを決定する必要があらう。未だこの根本方針が決定してゐない以上、徒らに物價調節を唱ふのは如何かと思ふ。

斯くして若し輿論が物價引下に一致した場合は、議論よりも實行を主とするものであるから、極めて合理的な對策の實施を急ぐ可きであるが現今注意すべきは、物價の低下は大勢と相背馳せざるを得ない狀態に在る事を發見するがそれは勞働問題に就てである。現今勞働者が勞働時間の短縮と勞銀の高率を要望しつゝあるのは世界を通じて皆然りで、之を其儘に放任する時は生産費は益々向上し物價の低落する筈がない。それとは相違する點は甚だ多いのであるから、物資需給の上から考へても更に又歐米諸國の社會組織と我國の社會組織とは第一に我國の社會組織の改善から計らねば決して歐米諸國の通り合理的物價調節は望まれないものである事を斷言する。

公園のいろく(二)

都市研究會公園部長 齋藤音作

從來行はれてゐた公園分類法は面積の通りであるが、最近に於ては便宜上小公園、中公園、大公園の三つに區別するやうになつた。

小公園

小公園は主として市內に設ける所のものであつて、小兒の遊戲場として又勞働者等の休息場として、都市の裝飾として又空氣の淨化場として最も必要なるものである。之を細別すれば

一、裝飾園 都市の裝飾を主たる目的として設くる小公園にして大概建物前(假へば驛、京城府廳前等)主要官公衙前(例へば總督府新廳舍前等)の周圍を裝飾するもので其の面積は三百坪乃至二千五百坪を普通とする。

二、除地公園 河岸又は道路の都合等で出來た除地を小公園に利用するもので靜かな美しい休息所とするが常である。面積は區々であるが三百坪乃至二千五百坪を普通とする。假へば太平通り一丁目美術品製作所前の小庭園の如き又は南大門停車場前の小庭園の如き之れである。

三、途上公園 主として公園道路、大停車場前又は主要官公衙前の大通路の兩側等に裝飾を主とする細長い路に植込みや花壇等を設備するもので他には制限がない例へば光化門前大通の如き其の好適地ではあるまいか。

四、少年運動場 主として小學兒童即ち十三才位迄の少年(米國では之を十才以上と未滿とに別けて居る)の運動場に供するもので面積は一千坪乃至三千坪位を適當として居る住宅地區に最も必要なもので出來得れば公園道路に近い方が良い。東京市の數寄屋橋公園は八百十七坪御茶ノ水公園は七百五十坪であるが何れも其の狹隘なるに困つて居る。

五、小兒運動場 保姆を必要とする幼兒を遊ばせる爲め必要な小公園にして面積五百坪乃至一千坪位を適當とする。少年運動場と共に住宅地區に無くてはならぬものである。

六、家族公園 主として親子兄弟姉妹など相伴ひ暇裕して遊び樂しむ公園で閑靜なる事涼しい樹蔭や青々とした芝生などを有つ事が必要である。面積は千坪乃至一萬坪位を適當とする。

七、娛樂園 勞働者店員又は銀行會社官公衙等の青年の慰安を主目的とする公園で勞働者の住宅區に最も多くを要し次は中流住宅區及商業地區にも若干の設備を要する。面積は五百坪乃至二萬坪位を適當とする。

八、休養園 靜かな休息所にして大概は小森林等あれば最も良い。工業地區の近など必要である緩斜又は小高い所を適當とする。官公衙の附近に最も必要である。面積は町歩以上十町歩位を適當とする。

言論界

減税要望と政府

(中外商業)租税の負擔を輕減せよといふ要望は、近時頻りに繰返へされつゝある國民の聲である。就中基づて居る現時の我經濟界に於いて多數國民が如何に焦燥の感を以て本問題に對しつゝあるかは、種々の減税運動に對しても之れを知る事が出來る。而して焦下の經濟から云つても、財界に多大の影響を與へて居る租税を輕減する事は最も適切にして必要なる措置と謂はねばならぬ。斯る重大なる減税問題に對して政府が一見冷淡なるかの態度を執るは何の方面から見ても決して國政に忠實なる所以でない。

命懸けの株式界

(中外商業)我財界の現狀は確に面白くない。無理して今日迄繼續して來つたものも遂に支ふべからざるに至つてボロを暴露するに至つた。然も最近は金利緩和の時期に入らんとする時に際し株式界の爲めには確かに面白からざる事が多い。但し株式相場は既に今日に於て其の底あるべきを豫想して相當に下落してゐるのである。斯く一般の實體は減退し資金組織も縮小してゐるのに相場が益々崩れ立つのは騰貴一派が身を賭して買嗜くのに原因すると思はるゝ此頃株式界は命懸けである。

東西南北

△在鄉軍人會改革研究 地方に於ける在鄉軍人會の勢力は最近軍縮に近い程度にまで進められて來たので、各地方長官の希望は軍人會を全く精神的な團體に止め、絶對に他へ口出し手出しをして貰ひたくないといふに一致し何づれも軍人會改革を要望して居る際地方長官の意見を參酌し、徹底的に改革を行ふべく目下調査研究中である。

△煙草發見は十六世紀 煙草は一千四百九十六年サンドミンゴのタバコで發見されたものである。十六世紀の中葉佛蘭西のニコートといふ人が始めて之を佛蘭西に、しそれから歐洲各國に蔓延したのである。日本に始めて傳はつたのは慶長十年で之を植付けたのは慶長十年である。

婦人世界 九月號
男女公開狀號

◇忌憚なき公開狀大

◇時代遲れの母に與ふる公開狀……浮田博士
若き男女を自由戀愛に向けて開放せよと叫ぶ老博士の意氣軒昂には何人も降らぬものはありますまい生新溌剌たる氣燄ある文字です。

◇加藤首相に與ふる公開狀……仲小路廉
上院の硬骨漢一騎當千の武者、清廉剛直の代表的人物たる仲小路氏の加藤首相に求むる所は何であるか首相も亦硬骨漢兩々好一對。

三浦環夫人より良人へ寄する公開狀(疑ふ者は見よ)
私は醫學士のマダムとして研究室に立籠もるべきか又は世界の舞臺に出て旅立すべきか此二つの問題について良人へ宛てた公開狀を…環夫人は出立に臨み我が「婦人世界」を通じて心の思ひの有りたけを發して之を公開狀とされました嚙み締めて讀んで見て下さい。

◇神近市子夫人より教誨師へ送る公開狀
葉山海岸大杉榮氏の刃傷事件以來思ひ出多き婦人となつた神近夫人が監中の教誨師へ送るもので見舞か懺悔か

◇西川文子夫人より鎌田文相へ送る公開狀
社會改造論者たる新眞婦人會幹事の西川夫人が婦人問題に理解ありと見た三田出身の鎌田文相へ宛てた公開狀には文相首肯するや否や

◇宮地嘉六君より其の公開狀 堺枯川君へ……山崎今朝彌
公開狀を渡する者も受ける者も社會主義者だけに其主義者間の人間味を掴んで居る所。

◇岩倉具幸樣への公開狀……小森俊子
良人の實家の岩倉右大臣の孫の貴族ではなくも揃ふて女に關係ある事件を引起す此岩倉男爵も亦一個猛遊貴族なるや否や小森俊子女史憤慨の文字を見よ

◇サンガア夫人に送る公開狀……石本靜枝
制産論者に送る日本の現狀を論ずる手紙は正に是れ經世の大文字。

◇吾が愛妻に送る公開狀……生田春月
再び其妻の手に返りたる春月氏の情緒綿かなる手紙の公開狀を讀め

懸賞當選發表 小野訓導の唱歌
一等三百圓 二等五十圓 … 作曲家山田耕作氏が特に曲譜を作つて下さいました…本號に御覽下さいませ。

特派記者が實地を踏査し詳細に記述したる
◇小野訓導の殉職美談……野村光葉
◇敬慕へぬ小野訓導の人格……佐々木三郎
◇小野訓導の村葬と涙の記……野村光葉

◇子供の齒を惡くした失敗談……村井弦齋
◇上高地の天幕より(アルプス)……弦齋氏令嬢 村井米子
◇通人に賞美される蛙の料理 ◇四五歲用の少女用外出着の女兒服の作り方
(長編小說)稻妻(正宗白鳥) (長編小說)薰る足跡(山中峯太郎)
(小長說編)愛は強し(沖野岩三郎) (小說)母親難(仁科春彦)

女にできる小商ひ
御婦人の相談所は出欄にあります本號には「賣藥店を開くには」さいふ案内を記しました女で出來る小商ひさして妙です。
定價四十錢郵税一錢五厘 半年二圓六十錢 一年五圓 東京市京橋區南鍋町二丁目 實業之日本社

◇卒業生募集◇
日本自動車學校 東京蒲田驛前

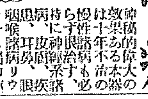
文化 模範 ニチノー式 高級 精米機
特約店急募 ・來社歡迎 ・特典種々

紀念大特價提供
日本農機工業社

職業 日三圓 友榮商店

僅の金で三千圓
當社は確實にして有利なる勸業債券購入者に…
經濟之研究社

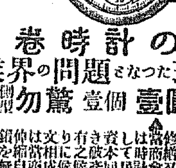
出版案内
試驗問題集 鮮語自在 朝鮮語會話 補習算術 入學試驗
京城本町 ウツボヤ書店

◎田中博士監製 紫外線電氣療器 エッキスレーヤー
醫藥で治らぬ難病快癒

內外商事株式會社

最新刊 ロータス ライブラリー
長城の彼方へ 支那料理の前に スウイス日記
京城 大阪屋號

小野訓導の死と其前後
梅雨霽れの七月七日宮城縣白石川に於て溺兒三名の內二名を救助し殘る一兒と共に無殘なる殉職の死を遂げた小野さつき女史の死の前後と美はしき其生涯との正確にして精密なる記錄。訓導の悲壯なる最後死によつて喚起せられた全國よりの感激の聲。師友愛弟子の哀悼の淚は凝つて此一篇の哀話となる。言々句々みな血淚。讀まざる者讀んで泣かざる者は女でなく、男でなく、人でもない!!
著者 佐藤武 隆文館發行

小資致富新機軸
貯め方儲け方くらべ 忽一萬版
貯金一新 出版部


賣投の時計卷腕
鐩拾五圓壹
組育商會

九月號出來 中學生
中學一二年生 尋常小學卒業者 の良師友!!!
隆文館

國際式謄寫機
京城日報代理部

佛は支拂猶豫に反對
—擔保要求を條件として—

【巴里十七日發電】半官的に傳へらるゝ所に依れば若し賠償委員會が本件の審議に於て無擔保の支拂猶豫を獨逸に與へるが如きことあらば佛は斷じて此の決定を承認せざるべし又此の決定がベルサイユ條約の規定に背くが如く條文に違反する場合假令は獨逸の拂ふべからざる意圖に因る賠償不履行の事實を發表するを拒絕する如きが場合には佛國政府は自由行動に出で自衛的に必要と思惟する經濟上或は財政上の管理を獨逸に許容するに至るべしと

ポ氏の提案と佛內閣

【巴里十六日發】佛國內閣は倫敦會議に於けるポアンカレー氏の態度を支持し獨逸の賠償金に關し生産的保障を要求せる提案の全部を承認したり

馬克瓦落と獨豫算

【伯林十六日發電】獨逸內閣は馬克瓦落後處分につき協議中なるが此の瓦落は又もや國家豫算の均衡を狂はしむべく指摘されて居れり政府の使用人勞働組合も大いに恐慌の念を懷き組合委員の給料値上げにつき總理大臣と協議しつゝあるが各工業使用人等も同樣の要求を提出する模樣なり勞働組合は政府は至急生活費引下策を講ぜん事を要へば獨逸國內に於ける穀類工業の制限糧食店舖制度の一部執行特殊輸入品の制限等の手段をとらん事を政府に提議せり

尼港事件賠償と齊多對抗策
日本出兵に因る損害要求か

【浦鹽十七日發電】日露交渉に對しチタ側は尼港事件の損害賠償に關する對抗策として日本の出兵に依り受けたる損害賠償額を調査中なりとの報道ありたるが浦鹽新聞ミール紙の報ずる所に依ればハバロフスクの損害額は三千二百四十萬二千九百三金留で鐵道に對する損害額は百三十九萬二千二百二十一金留なりと

四派政界縱斷の兆
段祺瑞上海に赴く

【北京十七日發電】張作霖の代表として廣東にあつた奉天派氏及び盧永祥氏代表方樞が天津にて段祺瑞氏を訪問物說した結果段は二三日中に上海に赴く事を承諾し孫文、張作霖、段祺瑞、盧永祥の四派縱斷の兆あり黎總統の方面に於ては一大恐慌を惹起せる模樣なり

孫文總統に推さる
副總統に曹錕、國務總理に孫洪伊

【上海十七日發電】吳佩孚氏は黎總統を驅逐するに決し孫文氏を大總統に曹錕氏を副總統に孫洪伊氏を國務總理に推戴したり但し孫氏は未だ之れに應ぜず

黎、孫に禮を致うす

【北京十七日發電】黎總統は使者を派し禮を致くして孫文氏を迎へしめたるに對し孫氏は代表陳友仁を入京せしめて答禮せしめたり孫氏の北上の噂に關し民黨の領袖等は甚だ一種の聯絡に過ぎず決して北京政府又は黎總統の地位を承認せるものに非ずと論じつゝあれども確に孫文氏の態度の變り來れるを證するに足る

支那海員爭議終熄

【上海十六日發電】支那海員總罷業は支那官憲の注意に依り會社側は海員の要求を容れ七月一日に遡り賃銀の增加を爲すことゝなり罷業海員は一週間內に復業の筈にて爭議全く終熄したり

撤兵後の西伯利亞
滿洲守備撤退期は未定
菊池參謀次長談

【大阪電話】西伯利撤兵を視察した菊池參謀次長は語る『日本軍撤退後は浦鹽政府を中心に赤白兩軍の戰爭が起り事態紛糾すべし赤白兩軍何れが勝つかの問題は三千萬圓近くの武器が如何に處理されるかであるが之は今から豫言は出來ぬが假に白軍に引渡すとしても莫大な武器であるから白軍も仕末に困るであらう滿洲守備隊の撤退は西伯利撤兵とは趣きが違ふから撤兵時期は目下の所決定して居らぬ』

北京國際交易所
株主解散決議か

【東京電話】早川千吉郎氏設立準備委員長となり邦人實業家を糾合し曩に北京に設立されたる國際交易所(資本金二千萬圓)は去二月中旬百萬圓拂込の儘未だ營業開始の運びにも至らず株式の分配も重役の選任も出來て居らず街に迷へる狀態なるが愈々株主を招集し解散の議を[illegible]

一種の虛榮から多額のチップ

物價引下と心配の一助にもと思ふて此頃當官舍のホテル全部を通じ食料宿泊料二割の値下を行ひましたが…どうぞお客樣の方で折角の値下げを…

が多いの樂中には一割して二百圓のチップを置く人もあり二十圓、三十圓、五十圓と云ふやうなチップを下さる人は珍しくない位あります。

…を迷はすものであると考へます。どういふ考へでかやうな多額のチップを下さるかは確かにわからないが…

すがこれは世間違つた考へはない。物には程度があるそれを知らない方が寧ろ笑ふべきで外國人などは身分の如何に拘らず一割以上のチップは出さない。…

近頃外國の方から聞いたところでは米國でも英國でも日本人の客はやはり無益に多額のチップを遣ると…

一般の爲に有害な結果を及ぼすから今後は勞働者よりも寧ろ富豪連中を排斥せねばならん、あれちや惡習の一…

あれでは生活改善も物價引下もあつたものではありません。が斯う云ふ事はホテル支配人として職務以外で…

いたゞきたいそれと同時に無暗にホテルの使用人を使はず自身で出來る事は外人のやうに自身でやつて…

のです。更に…上流の方が金錢の價値に無頓着で居る中は物價問題の解決…

日は京城倶樂部、大內、河村、渡山、中川の諸氏と單試合を爲す由今回入城の選手は各學校の一粒選りの名手…で中には攝政宮殿下御前試合の光榮に浴せし選手もあり…

領事會議
桑港にて開催

【東京電話】支那及び南洋方面の領事會議に次ぎ太平洋沿岸及び殖民地方面の領事會議は九月中旬より桑港に於て開催の事となり本邦移民問題其の他各領事館所管の事項に付き協議すべく本省よりは松平通商局長移民課長等派遣することに決定せり

閣議に上る
物價調節案

【東京電話】政府の物價調節案は十八日の閣議に上程さるゝ筈にて內閣より發表に決定す

海軍恩給率引上

【東京電話】今回の海軍整理により淘汰せらるゝ多數の將校下士卒に對し恩給率が他の諸文官に比し頗る低率にして老後の生活安定を得せしむる趣旨に反するものある爲め文官恩給法同樣に之れを引上ぐべく目下大藏當局と交渉中なりしが同省の了解を得たるより來る四十六議會に約三割方引上げの恩給法改正案を提出することに決定したり

酒類專賣
關東廳の計畫

【東京電話】關東廳は歲入增加を計るため明大正十二年度より諸酒に對する專賣を行ふべく目下上京中の山縣長官は政府當局と交渉を進め居れり

鮮銀總會終了
懇談會稍色めきしも結局無事
伊藤監事希望を述ぶ

【東京支局特電】朝鮮銀行定期株主總會は十七日午後一時より丸の內銀行集會所にて開會したり美濃部總裁、伊藤監事以下株主二百餘名出席し、型の如く總裁の報告あり[illegible]協議會に入り秘密會として總裁より一々之れに說明し[illegible]一千萬圓の整理方法に就き總裁より[illegible]株主側より之に對し質問あり[illegible]二時間に亘りて[illegible]時七分終了して休憩

再會

三時半再開總裁より別項(第七節)に[illegible]の如き營業報告の說明ありたる後伊藤監事より左の如き陳述あり「今回當行の營業が前期に比すれば二分を減じ八分となりたるは誠に遺憾に堪へざるも斯の如き整理は[illegible]

株主懇談會
白田氏總裁に迫る

【東京電報】株主懇談會に於いて株主の質問に對し總裁は一千萬圓の損は二分の配當減より生ずる五千萬圓及び人件費節約により生ずる[illegible]萬圓(何れも年間)にて五六年間に補塡し得べく又五千萬圓の延滯貸付も充分なる擔保を有するをもつてこれを處分せば僅に整理し得べしと答へ株主は僅かに議長の整理を待つて說明せり白田氏の股東を見る事は兎も角も實際は總裁の許可もあり[illegible]

は如何と質問し總裁は賞與金が僅に八萬圓にして總益の四分に滿たず監督官廳の許可もあり重役も生活費に充當する必要ありと答へ日本海時代の從業員氏は白田氏の說を辯駁したるが結局總裁は白田氏激昂し總裁を詰責しこれがため會場稍混亂を呈したるが結局總裁の說明にて無事閉會せり(電通)

決算內容

【東京電報】朝鮮銀行株主總會に於て附議されたる第二十六期利益金分配案は左の如し

一、當期總益金	二千九百九十五萬二千	二百七十五圓三錢
一、當期總損金	二千七百五十三萬九千	五百四十九圓六十六錢
差引益金	二百四十二萬二千	七百二十五圓三十七錢
前期繰越金	五十一萬七千	二百三十一圓二錢
合計	二百九十三萬九千	九百五十六圓三十九錢
內		
損失補塡準備金		二十萬圓
配當平均準備金		五萬圓
役員賞與及交際費		八萬圓
當期株配當金(年六分)		百二十萬圓
新株配當金(同)		三十萬圓
新株再配當金(同)(年二分)		四十萬圓
後期繰越金	五十九萬九千九百	五十六圓三十九錢

鮮銀株主總會傍聽記
東京支局 一記者

(東京支局特電) 美濃部總裁が汗を拭き〳〵銀行集會所の記者室へやつて來て『イヤ大分絞られヤラレました』と小息をつく。

◆時に三時七分、なんでも一時二十分からの秘密會で、立て續けに猛烈に細かい處まで、根掘り葉掘り質問して株主側の勞息は大分荒かつたらしいが、夫れでも流石に着實な面目で打破しの爲の攻擊をやる者がなかつたのは何よりの事。

◆三時半公開の總會に移つてからは、皆多少疲勞の態とあつて、總裁の營業報告演說も簡單に端折つてあつさりであつたが、伊藤監事の減配承認說が終ると、一人の株主が『監事は今迄どんな風に銀行を監督して居たか承はりたい』と出る。伊藤監事も之れには一寸面喰つたが、立つて『實は二三年前迄は監判で濟んでゐたが、近頃は左樣もなり兼れる。[illegible]なるべく御推薦を願ひ度い』と其の後で別な株主が『監事を推した際に我々がこんな損害を受けるのだから、監事は御斷りする』とポッ〳〵と頭から湯氣を出して激しい形相。二分減配の恨みはこゝぞと、八ッ當りの態だ。

◆理事の選擧に入つて、總裁から鈴木穆君を紹介して『多年朝鮮に在りて度支部長官として朝鮮の財政に精通し云々』と一渡り推擧の辭がある。鈴木君の名前は今迄(ボクダ)と思つてゐたら、總裁の讀み方に依れば『シヅカ』だ相だ。

◆[illegible]監事の選擧に入つて、[illegible]からざる五ツ紋の株主が、咸鏡[illegible]『此の鮮銀監理の大切な時代に馬鹿者が出るなどとは時代錯誤だ』と一喝する。

◆然しさしもの大波瀾を豫想された總會が之れで濟んだのは、矢張り美濃部總裁が德望の人だからである。

教育功勞者の表彰
今秋その第一回を行ふ
柴田學務局長談

十七日總督府令を以て朝鮮教育界に[illegible]於ける功績者選獎規程の發布を見た[illegible]施行さるゝに至つた事は本紙の既報した所であるが右に付柴田學務局長は語る

『選獎規程の內容は極めて簡單なるものにして普通學校の校長又は教員にして普校、女學校、實業學校、師範學校、小學校、高等普通學校、中學校、男女高普校、校長、學校組合管理者、或は社會教育事業等にして殊に功績顯著なる者ある時は之を朝鮮總督に於て選獎しやうといふのであつて一般向學心の勃興せる今日斯の如き規程の發布されたことは半島教育界の爲めに向上發展を促進すべき新路が開かれたものであつて誠に欣幸として措かぬ所である我教育當事者にありては今よりしてその功績者を調査し以てその目的を達する積りであるが朝鮮教育界と云つても範圍は極めて廣汎に亙り到底一朝一夕の勞で調べ得るものではないから先づ今秋を以て第一回の功績者選獎方法を講じ[illegible]

總督歸期

東[illegible]溯江の調査を終へ一週間又は二週間の後に之が選奬方法を成案すべく目下その方法を講究中である』云々

前記總督は溫泉ホテル(溫井里)に滯在中の齋藤總督は來る二十日同地出發長淵より海路金剛山を經て二十一日夜南大門着列車にて歸府の豫定なりと

定例局部長會議

總督府にては十八日午後零時三十分より同府第一會議室に於て定例局部長會議を開催し諸般の事務に關する打合せをした

京畿畜產(三)
朝鮮牛改良

▲搾乳 牛乳搾取業者は京城、仁川、富川、水原、開城の二府三郡に限られ其の種類は主として『ホルスタイン』又は『エーアシャ』種及同雜種を飼養せるが近時之が需要增加と牛乳不足との關係で原產地方より牛乳を[illegible]

▲牛骨 は從來產額多く棄却し顧みるもの無かりしが近時畜產工業の興隆に伴ひ利用の途を拓け骨粉の輸出を見るに至り之を利用せらるゝもの…

▲牛脂蠟燭 其の他の商業の發達と共に漸次其の需要を増し品質の改良を圖り次第に產額を增加しつゝあり

產牛組合

畜產改良獎勵の機關として郡を區域とせる畜產組合を各郡に設置せしめ之に技術員を置き種牡牛の配付、牧野の經營、飼料の改良及種付、畜產物の改良、販賣、斡旋、疾病の治療、家畜の繁殖に關する講話、品評會の開催等の畜產業の發達に資しつゝあり

▲居畜 古來より朝鮮に於ては肉食の慣習あり從つて屠畜數多く近年は本府の方針に依り京城府內に屠場を設置し其の他の各地にも逐次屠場を設け衛生上の檢査を施行し以て公衆衛生に資しつゝあり

▲道種牛場 普通農事の外に種畜の配付、種畜改良及家畜の飼養管理等に關する指導を行ふ又四十五萬圓を投じ十四年度に於て畜產の發達を期しつゝあり

私鐵現況
補助金增加傾向

朝鮮私鐵事業は昨年中に於て四十一哩の開通を見本年中には更に約六十哩の開通を見る豫定なり現在補助會社は十社にて內部組織の改善を行ひ僅に一會社の增資あり[illegible]もの一會社なり又昨年度の實際の補助金は[illegible]は既に年度に依りては補助を要せず[illegible]して爲に一割の配當を爲し得る域に達せるも中央鐵道は建設工事中の爲め今期決算に[illegible]七分に達せず西鮮鐵道は約三分五厘、殖產鐵道は約九厘の利益を[illegible]の狀態にして各社共經營の[illegible]にある爲め補助金は益々增加する狀態にして[illegible]の補助額の計算は三月の決算に依れば補助金[illegible]十六萬五千圓にして實行額二十三萬圓を十一年度に繰越し各社事業現況は次の如し

中央鐵道 昨年約三十三哩を開通し營業哩百〇六哩に達し資金は百〇二十五萬圓社債百五十萬圓借入金百萬圓にして本年度に於て拂込の徵收及借入金を以て多少の旣成線を修補改良工事を爲す外鐵線約十五哩を延長する豫定

京南鐵道 六月一日より天安より溫陽溫泉を經て禮山に至る二十六哩の營業開始し本鐵道の事業計劃は將來外鐵線約十五哩[illegible]

森林鐵道 成興海浦間の軌道は四哩八時半とし其他を二哩六時に決定本年[illegible]

南朝鮮道 本鐵道東部線松汀里光州間は總路及停車場竣成し四月下旬より運轉を開始せり資本金は二百萬圓の處本年四月迄の拂込を終り現在拂込四百萬圓なり

金剛山電鐵 江原道華川に於ける發電所水路工事其他終了目下第四回拂込に依り三百萬圓となれり

兩江拓林 目下の處未だ工事に著手せざるも近く事業を見るに至るべし

西鮮殖鐵 殷設工事は本年中止し信川猪島間の實地計劃を行ひつゝあるが調査既に完了し近く具體的の營業成績は未だ日淺くして見るべきもの無きも貨客は漸増の傾向にあり又載寧江に於ける鎭南浦行の航路との連絡輸送の取扱を開始し水陸運輸の經營を爲しつゝあるが其成績は良好なりと

產業鐵道 資本金二千萬圓を五百萬圓に減資して計劃線を金泉安東間七十二哩西中里慶州間七十七哩の二線とし差當り金泉線の敷設を計るの方針の下に本年中金泉尙州間

京城府の水道動力
他く迄金剛山電力を仰ぐか
單獨で發電所を建設するか
調査は既に略々完了した

京城府水道課で今回動力の使用に關する調査を爲したが既に調査を了し更に其の結果に依れば京城府給水の總需要を電力に改めるに拂ふ[illegible]の整備は四十五萬立方尺の水を配給し得べき能力あり現在は[illegible]萬立方尺の水を配給し得る事となつて居る。更に之を[illegible]

…斯ふる筈である斯くすれば一日一人四立方尺を使用するとして六十萬人に供給し得る設備をなす豫定である之と云ふ第一期擴張の準備には既に著手して居るが竣工するまでには猶ほ數年を要するであらう…都市計劃の狀況に依ることであるが兎に角其の動力は金剛山電力から何くにしても第二期擴張迄には何とか解決し…なことで其の源だけでも二年…供給を何時までも仰ぐか又は單獨で發電所を建つるといふことは非常に研究を要する問題である…ある淨水池から低地配水と高地配水とに設備すれば低地配水は現在の

除穢研究
京城府に調査會

都市に於ける汚物處理は頗る困難なる大事業なると共に一日も忽にすべからざる緊急事業なりとし京城府に於ては今回左の如く調査會規程を設けて委員を作り汚物處理に關し調査研究する處あるべしと

京城府臨時除穢事業調査會規程

第一條 京城府に臨時除穢事業調査會を置き京城府内に於ける汚穢物處理に關し府尹の諮問に應じ意見を開申す

第二條 京城府臨時除穢事業調査會は會長一名委員若干名を以て之を組織す

會長は京城府尹之に當る委員は京城府職員及京城府內に於て學識經驗ある者の中より府尹之を命し又は囑託す

第三條 會長は會務を總轄し議事を整理す會長事故あるときは會長の指定したる委員其の事務を代理す

第四條 京城府臨時除穢事業調查會に幹事一人を置く京城府職員の中より府尹之を命す幹事は會長の指揮を承け庶務を掌理す

第五條 京城府臨時除穢事業調查會に書記若干名を置く京城府職員の中より府尹之を命す書記は會長及幹事の指揮を承け庶務に從事す

▲委員 石原磯次郎、李軫鎬、太田貞藏、大垣丈夫、賀田直治、韓相龍、洪在寛、古城梅溪、芥川浩、宮林泰司、有賀光豐、志賀潔、佐藤剛藏、山根譓、木村靜雄、全聲圭、周防正季、岡田[illegible]、閔[illegible]

▲幹事 澤村[illegible]

▲書記 大河內[illegible]、越川[illegible]

京畿農作被害

今回の出水の農作物に及ぼせる損害の程度に付ては道農務課にて極力調査中なるが…畑作損害は…の見込にて…の損害ありたるが…

京畿道管內水害地の…收穫皆無となれる箇所には…漸く發作の準備をなさしむる等…の善後策を講じつゝありと

京畿金融貸出高

京畿道金融組合全體の貸出高は既に五百萬圓を突破し尙月々約十萬圓の增加しつゝあるが近來は經濟界の影響にて漸く回收の困難を缺く地方あるも組合に於ては之を一時の現象と認め返濟期限の延長其他適當の方法をとりつゝある組合の方針としては今後五ヶ年內に貸出總額を一千萬圓に達せしむる見込なりと云ふ

證券委託增加す

最近朝鮮總督府郵便貯金管理所に於て保管せる證券の委託者は三萬三百六十一名にして其金額は二百二十九萬七百四十圓に達せるが之を前年同期に比すれば人員に於て一割二分金額に於て二割八分の增加を示せり

政務總監晚餐會
杉野局長招待

有吉政務總監は十八日夜杉野東拓總裁、兒玉、桑原、有賀殖銀頭取、朝鮮銀行、京城府尹、京城電氣等の諸氏を招待し晚餐會を催したり

總督府令(八月十九日)

十九日總督府令第二十二號を以て大正六年制令第二條中第二號及第四號を左の通り改む

二、關稅法第九十四條の規定に依る納金並朝鮮關稅令、朝鮮出港稅令及大正九年制令第十九號に基く

辭令(八月十七、十八日)

第三條 削除

第四條 削除

第四、朝鮮總督府出稅法第九十四條の規定に依る罰金、朝鮮船舶噸稅稅令及朝鮮出港稅令…

朝鮮總督府教諭師を命ず	平塚	猶興
委任官を以て待遇せらる		
總督府教諭師	平塚	猶興
西大門監獄在勤を命す(以上十七日)		
總督府事務官	宮本	元
同	倉橋	鉦
同 佐々木忠右衛門		
同	通譯官	藤波 義貫
同師範學校教諭	白井	規一
同中學校教諭	倉山 長六郎	
同	同	坂谷 邦介
同	編修官	麻生 磯次
同	通譯官	今村 鞆
同	同	黑木 重藏

京城中學校附屬臨時教員養成所規程中大正十一年施行普通試驗臨時委員を命ず(以上十八日附)

咸鏡線南部開通す

咸鏡線南部の陸海尙水路の爲め不通なりし咸興線不通區間は減水と共に速かなりし爲め工事極力排し豫定より一日を早めて十八日朝より開通す

杉野局長視察

東拓東京支店長杉野氏は今回當地支店を視察し十八日午前中に朝鮮ホテル及京城郵便局を訪問し午後二時より南大門發列車にて歸京の途次十七日午後七時五十分京城驛着入城せるが今十九日午前十時南大門發列車に[illegible]て歸任の筈

谷村少將入城

第十七旅團長に榮轉の步兵第[illegible]谷村宗規少將は十七日入城十八日朝家族同伴赴任

渡邊少將來朝

第十旅團長に榮轉の步兵渡邊金造少將は二十六日頃內地より來着すべしと

會田少將赴任

新任工兵監會田少將は十九日朝出發二十日歸任の筈

吉松府尹旅行

吉松京城府尹は二十日より金剛山に開會の都市聯合會に出席の爲め家族同伴十七日夜出發せるが約十日間滯在の筈

人事消息

▲會田氏(朝鮮新聞社長)一身上の都合に依り退社せるが當分は今迄通り[illegible]

▲竹內商業會議所會頭 十八日入城

▲巴城館へ 川上工學博士 滯在中の處十八日朝京城へ

▲白井水城氏(辯護士) 十七日內地より歸城

▲石川弓太郎氏(鐵道部長) 十八日朝慶尙北道へ出張

納涼一臺

◆諺に曰く『心頭を滅却すれば火もまた涼し』又『和氣を以て物に接すれば妖氣消え、邪氣を以て身を養へば邪氣生ず』とある。

◆和氣を以て人を迎ふれば何んな慾も消えて物に接すると妖氣消散して心は長閑になつて自然と心が安靜になれば涼しさが自から生ずる。

◆此心掛けを以て修養に努むると暑さにも凉味を感じ夢中にも曖昧を覺えて苦熱に累はさることがない。是は是れ暑を避くるに山川を須ゐるの要なき消暑の妙法である。

朝鮮銀行第二十六期決算公告
貸借對照表(大正十一年六月末)

[illegible]

利益金勘定

[illegible]

總裁	美濃部俊吉
副總裁	嘉納德三郎
理事	大田三郎
理事	井上生治
理事	掛井正確
理事	(遂ケ)[illegible]
監事	伊藤長三郎
監事	木村雄次

右ノ通リ[illegible]

法人登記公告

[illegible]

右大正十一年七月[illegible]日登記
京城地方法院春川支廳

商業登記公告

[illegible]
右大正十一年八月[illegible]日登記
京城地方法院春川支廳

職業 特約店募集

神戶市長田[illegible] 中田商會

天幕雨覆日覆製造販賣
大阪西區日吉橋北
矢野テント商會
電話櫻川長三六四番 特長三六五番

京日案內

株券 金融 入用
店員 數名入用
仕給 要ス
古本 大和町
恩給 年金 證券 京城
觀相
古物
賣地
高級
藥店
女子
貸家
嫁度
嫁度
外交

……ムプチたるも ▲護岸工事 大正九年度より引續き施行中の護岸工事に伴ふ護岸工ルク二哩半 ……なり ▲防疫豫防 關東廳より防疫隊を營口へ派遣せ……

九日北京政府に向け、張作霖は當所の態度をせまりつゝあり佛し正式認め擬の際は如何なる態度に出づべきか

したる。木材は原木十二萬三千八百……九十四連戰、……本計の寸障千八百八十六間一千二百……等は彼の流失を防止するに努め居りしと（新義州）

神溪寺の一瞥を終へ 金剛山に暫しの別

殘月生

多少の疲れも覺つてみて九龍淵まで往復する勇氣はないが、下駄ばきの漫歩きに神溪寺でも見て來ようと午睡からブラリと宿を出た。櫟の木の低く風景に鬱つてゐる野邊を過ぎて低い牌樓を越すと、松林を透して深い谷が見える。谷の向ふには屏風のやうな世尊峰が西傾を隱んで幽邃な神秘的な一佛境をなしてゐる。急な坂を降りて降り盡した處に神溪寺の堂宇が並んでゐる。建物は餘り感心した物でもないが、背景にでもありさうな邊りの趣が大小の塔に一種の雅趣を醸し出してゐる。枯れかけた三百年の古松は何かの傳説を有してゐるに相違ない。折から僧侶が參拜者を相手に讀經を勉つてゐるのを見て、讃もなく足を返した。

……時代の五山の僧徒などを聯想する程その潮流なのと距離の近いのとで谷を覆ふ世尊峰の奇岩怪石の起伏が可なり鮮明に見える。九龍淵には寺の前から直ぎつて右方の谷に這入るのであるが、それと直角に世尊峰の中腹に達する路があつて、その路筋があり〳〵と指し得られるのである。此路を登つて行くと名高い摘錆があるといふ。だから寺の前に立つて此路に沿うて視線を世尊峰の頂上に移すと、私はアーヴィングの書いたダアン、ダイン……の物語を想ひ出した。此處一帶の光景が二十世紀の世界とは思へないのである。私は是非とも今一度金剛山を訪はねばならぬ。私は既に堅い決心を有してゐる。今は暇乞しの別れを金剛山に告げて此地を去るのである。

二時間の漫歩きを終へて歸ると、宿の主人が名殘を惜む爲めに一席を設けて與れた。鐵陽館の裏手に此土地では最大の日本家の旅館が出來た。常盤館と名乘つて近々開業する筈になつてゐる。開業前に一寸でも立寄つて座敷を見て與れといふ案内があつて、萬事仕度を整へた上、鐵陽館からホテルを除けたら玆では一等の建物に相違ない。眺望も中々佳い。經營の主任者は曾て鏡城市に住んでゐたとかで私の名を知つてゐる。其息子も中學で私の名を聞いてゐたと云つてゐる。

提燈に導かれて宿くと同時に船が來て何をする暇もなく直に乘り込んだ。港外に出ると昨日の名殘で相應に浪がある。聊か日本海らしい氣分がする。折り〳〵雨が來て涼しいのは結構であつたが、元山着は平常より遲れて十時二十分過ぎであつた。同行の諸君に其れ〳〵別れを告げて棧橋に上ると行きなり先生と呼ぶ者がある。顏を見ても一寸思ひ出せぬ。濟まないけれども、誰でしたかと尋ねて見ると、私は龜尾師範を出た川瀨です。今茲で小學校長を勤めて居ります。先生が今夜金剛山から歸らるゝことを新聞で見て參りましたとのことである。さう聞けば名前だけは直に思ひ出したが、暗い燈の爲めか其顏は記憶に浮んで來ぬ。翌日東海岸の船で週つた時始めて學生時代の顏がまざ〳〵と浮び出した。その方で今の顏を見ながら大分歲を取つたなと思つた。それも其筈もう十四年前の事だ。

川瀨君が手荷物を提げて大東館まで案内して與れた。マア上れといふのでモウ遲いからと云つて川瀨君は店前から歸つて行つた。……約束の學校の講演は明日に延ばしてあつたが、……旅行の日程が一日延びるので……明日の朝でなければ京城に歸られぬ。……私は鐵道ホテルの……自分の方で引き受けることにした。

慘憺たる木材界の前途

奈何にして之を救濟すべきか

【承前】第二節の緊縮（政府有力業者が介在する處に同業者相互間に於て緊縮に瀕し）週だしき財政難に陥つては容易に金融を斡取する事が困難であり……木材業者の續出は……止むを得ずんば……止すれば遂に總退却を出さねばならぬしの業態をして居るのみならず他に何等の日か。

現在の窮境

より脱出し得る日のある事を期待し得ざるも持續し刀折れ矢盡る迄との覺悟の下に此の窮乏の渦中に投じて居る者と總木業者との分離である爲めに鮮滿三安兩地の木材界は腐木供給者は腐朽虫喰ひの材木を一般向きでない粗材を之を取扱ふて果れる處の需要者を求めねばならぬ而も之を求むるの急なるが爲め木材需要者又は支那人木商は從來に又資拂を急がねばならぬ爲めに……

強制的制限

を行ふより外に適はない樣であるが……鮮滿木材業者の……一致……は當然であるが……

幾多の危險

を忍んでも猶分擔なる負擔の下に無謀な緊縮を利用し無謀の業態を利用する結果飛躍的進出の因をなして居る事の三理由が存在しての生產過剩である。然も從來一理由の如く少數の有資產家が自然淘汰の到る日を待つが如きは到底忍み難き問題である。假令に一部目醒めたるものがあるにしても此の大勢の如く共には動し難く遂には自己も亦沈みて往かねばならぬ爲めに余儀なく不斷的……

競爭の渦中

に投ぜねばならぬ事となる。であるから樂觀論へは一步は譲き一步は譲ると云ふ。時に虎に等しき數十の我儕家があり共に斃れ狂ふ現狀の戰爭を持續するは鮮滿地木材業界の爲めに喜ぶべき事ではないと思ふ。之を何時迄も現狀の儘にして推移するならば相互に血塗れとなつて、遂に斃るゝ慘憺事を見る事は當然の歸結でありはせまいか、此際第三者が之を救濟し之を善導する事は容易ならぬ難事であるけれども、去りとて之れを此の儘放任する事が兩地木材界の爲め將來木材界の爲め斯界を全滅せしむるものであるとすれば、此際一大勇猛心を起して如何なる困難にも打ち克ち是非共この難局より救ひ出さねばならぬと思ふ。救濟には幾多の方法があらうと思ふ。蓋し當り生產の制限が最も有効である事には何人と雖も異存のない處であるから救濟の第一步としては直に之が實行に取りかゝらねばならぬ、而し以上述べた如き種々の事情が……

斯界一般が

其の生產の過剩に懊み之が打開に心を砕き乍ら尚且手を拱き困材により或は北鮮材の輸入によつて益々過剩の苦痛を增す樣なる事を演ずるものが絶えぬからである、殊に從來品位格付が斯界の權威として一般取引に標準となつて居た斯界に於ける粗製濫造の弊害に相關する事業は勿論將來に於ても一日も早く公認の木材品位檢査所を設置し紛亂に粗製濫造の製造を防止するならば自然的に公平の生產を計り至急移入の制限が行はるゝのみならず、品位の一定は斯界の將來に頗る利益も亦少からざるものありと信ずる（完）

米檢實施と朝鮮米の前途

仁川穀物協會理事 高橋謙三氏談

【仁川】白米檢查實施以來今日までの結果を見れば其移出數は非常に少い。其原因は檢查施行に依る影響であるや否やは的確な數字が現れぬ限りは何とも言へないが昨今は焦げ付き狀態で問題でもあると大阪相場の變落に反し産地高の關係でもあり一方檢查に依つて費用が嵩み内地取引先より注文値段と折合が取れないので移出が少いのも尤も事實だ。……知は現に内地の同業者に向け發送した成績は漸次好況の途を辿りつゝある。九州方面の工業地唯一の搬入先とせる釜山の如きは格外品の移出が出來ないから値段の關係で移出減少したといふ。東京方面では朝鮮米の品質は……

米は内地の二等米として取扱はれて居り又朝鮮米は外國米を混入するか若しくば外國米を朝鮮米と稱して賣つてゐるさうだ之等は內地米と價格するので需要の結果となるこんな狀態では……內地の當業者の喰ひ物にされる譯で結局は何時迄たつても朝鮮米の眞價を認めらるゝ樣子はないソコで之等の弊害を一掃し朝鮮米の眞價を知らしむるには朝鮮の同業者が一致團結して各主要地に販賣所を特設し大々的宣傳をやらなければ朝鮮米の獨立は覺束ない處に於て此の問題が同業者間の急務となつて居る而して其の方法を以て實現するであらうと思ふ。

撤兵反對決議

【安東縣】滿鐵安東地方事務所管內の一大問題となりつゝある守備隊撤兵問題に付協議する處ありたるが地方委員會を去る十五日午後三時より事務所樓上に於て開會其撤兵反對の決定の數件を實行委員に報告ありたり。

金井佐次、武藤守一、前田伊右衛門、山田新助、新藤格三

領事館昇格問題

【安東縣】安東領事館を總領事館に昇格して欲しいとの希望は數年前からある。其理由とする處を聞くに安東は此の要路を擴大にして居る樣であるが昨今一部の有力者に依りても安東領事館の管轄區域は鴨綠江の上下流に亘り上は長白、臨江、輯安、寬甸、鳳城、莊河、岫巖の八縣下を擁へ其內に於ける支那人の在住するもの總數二百萬人、內鮮人の在住するもの少くとも十五萬を擁して居る、殊に鴨綠江といふ國際河川を挾み居る關係上常に居支の交渉事件は絶へず多忙を見る事があるに上流各縣には馬賊の徒、不逞鮮人の跳梁、極め國際問題を惹起する場合も尠なくない、又一方對内地關係から云ふ時には鮮滿と連絡の要衝に當るは云ふ迄もなく安北道廳の移轉を見ると同時に知事と道評議會……東領事館が領事館と交渉する事が多く、當地の同業者は多少の相違あるにしても何等かの關係を有して居る。總領事館に昇格して貰ひたい……

昌原地方稻作

【馬山】挿秧當時未曾有の旱魃の爲め一時非常に憂慮せられて居た稻作も七月上旬に至り降雨繼續したので遲延ながらも同月上旬頃に至り全部の挿秧を終りヤツト愁眉を開いたが其の後又もや旱天打續き灌水の不足を生じ殊に鎭海方面に於ける麥地の作付は被害し此狀況にて西、五月も一般農民は雷響と戰ひ晝夜耕作にて灌水の補充に從事し到る處で水車を見る狀態であつたが十日早朝より降雨あり灌水充分なる者にありても稻の生育上最も有効なる降雨であつたため農民は嬉々として悦びて居る今後も長期中充分の照りこみあり適宜の降雨と其他の災害がなかつたならば植付の遲延した位收穫は充分の回復が出來るであらうと當局は語つて居る

木材輸出不振

【安東縣】賜々報道するが如く豪雨の山水出水月除に亘り三頭浪道に於ける筏船の御設及び安東より三頭浪道まで筏流下するの危險にして爲め本材の如きは原木千三百連約一萬圓を流失したる者も樂に繼續し容易に立ち直ります天候恢復を俟ちつゝあるの狀態なるが今後一週間も晴天打續き鴨綠江河水の減少を見るに於ては支那人も漸々買ひ進むべしと觀測せられつゝあり又大連方面に大連汽船の如き主として天津方面の木材輸送を目的とする汽船は非常の打撃を受け定期不定期の航路は他の航路に回航して天候の恢復を待ちつゝありと云ふ

劇場敷地紛議

【晉州】既報の如く劇場は繼續舞臺に於て劇場建築に工事を着手せるが附近の住民は劇場の如き建物が附近に新築されては人家の最も稠密せる地點に於て風紀上のみならず衞生上にも不都合であるとの意見にて反對を表明し警察部長に陳情署長に與議し極力其新築を提出し結局の位置變更に關し目下運動中にて場合に依りては同會の總會を開會して敷地の變更を要求し飽迄目的の貫徹を期する由

平南客年漁獲高

【平壤】大正十年度平安南道漁獲高は內地人二十二萬六千圓、鮮人九十二萬四千九百八十一圓にして前年より遙かに增額した。又平安南道に於て內地人で管外に於て得た主として鰤魚の漁獲高は六萬三千圓で主として黃海道、慶尙道方面からであると。

滿洲競泳大會

【大連】全滿洲競泳聯合は既報の如く來る八月三十一日の天長節を卜して大連沙河口の遊泳場に於て全滿洲水泳大會を催し水泳選手撰拔第一次オリンピック大會出場選手の選拔を擧行するに付參加者は八月二十日迄に氏名種目を申込まれたしと（中略）大連大和ホテル內滿洲競技聯合へ申込まれたしと

浦汐昆布輸入狀況

【清津】今期浦塩より昆布の輸入狀況は浦汐州漁業組合の調査によると今日まで當港輸入の總數は八十七萬四千三百五十石に上り、最早總數の半期として今後四五十萬の輸入を見るべく、其大部の相場は最初三十四圓したるも輸入の多いに從ひ、五十四日安となり、而して其後漸落して昨今は八十圓內外である

平壤稅關上半成績

【平壤】平壤稅關出張所一月より七月迄の貿易表によれば輸移出價格二百四十萬九千八百八圓移入價格二百三十八萬三千五百五十一圓の內地十九萬三千百六十九圓で前年度に比し輸移出七十七萬三百八十一圓移入百七十二萬六千三百二十六圓に二百四十九萬六千八百十七圓の增加を示してゐるが之は主として大部分の砂糖製造價格に六千八百七十六圓の增額によると

椿井の整理難

【安東縣】安東驛の小荷物係として世人の注目を惹き居る椿井三男氏の整理は銀行に於いては現狀を以て整理を斷行するに於いては大したる損害を招き該地支那木材商及び日本人の總手形所持者に對しても好影響にする事は頗る氣の毒なれば無當救濟の方法を講するも猶銀行の安東組合で決議する迄は相當數の整理を斷行せしむべく……

珍島採種品評會

【光州】全南珍島郡では第一回採種品評會を八月中に開催の豫定であるが其の準備の方法として縣下の品質審査官の有無を檢査する等種々準備をして……

釜山虎疫豫防注射

【釜山】大正九年流行に手古摺つた釜山署にては今や嚴重に警戒せる處へ本年が又もや旅行に爲りし爲めなりとて大に其の防止を……衞生上警察署と協力して萬全の策を講ずる事に決し各方面に於いて檢疫豫防注射を……

仁川客月經濟

【仁川】七月中の仁川經濟狀況は穀物業者は前月來引續き豊作にて米の閑散を期しつゝあり……

蠅が少くなつた

【大田】大田警察署にては各郡在勤巡査をして屢々事務所と協力各般の大宣傳をなし之れが驅除を奬勵したる結果效果は各方面部落に於ける蠅は著しく減少し部落に依つては殆んど蠅を見ることなき所もある

求職者增加す

滿洲から追はれて

【平壤】平壤府職業紹介所に職を求めて來る者は最近に至り俄に增加し多き日は二十名以上に上る事あり十四日には十五人の求職者があつたが府で紹介したのは十一件で求職者は內地人三名何れも滿洲の不景氣に追はれて來たもので二十五歲から三十歲の青年と思慮はもので滿洲より來て……此外は全部鮮人で職業に就く希望者の外は金ばなくも職業に就き三名に……と云ふに過ぎない

七月仁川米豆集散

【仁川】七月中に於ける仁川港米穀搬出高は搬入四萬三千九百六十七石…同月末現在高は五萬九千八百五十六石……

平原署の土用稽古

【平原】武を勵み土用稽古として平原署に於ては七月末より柔劍道の士を集め相撲を開始し數日間の猛稽古……

殖銀貯金宣傳

【大邱】殖銀大邱支店にては各署に通牒して……

慶北秋蠶掃立狀況

慶北道內の秋蠶掃立狀況を見るに……一萬五百枚に對し……

全南七月以後查數

全南七月中以後査の成績は二等四萬五千二百四十四枚、二等五萬二千二百四十四枚……八百二十五枚等外二萬六千五百九十一枚で受檢人員は百二十一人である

杉野遞信局長

關東廳遞信局長杉野耕三郎氏は內地よりの歸途十九日午後九時五分著列車にて來安の筈なるが一泊するや否やは不明なるも多分一泊の上安東郵便局の事務を視察するならんと（安東縣）

瀧山副領事

安東領事館在勤副領事瀧山靖次郎氏の後任者たる櫻村書記生は十二日横濱出帆の便船にて赴任したる由なるを以て櫻村氏著任の上は安東領事館に赴任すべきを以て其の著任は九月下旬になるべしと（安東縣）

地方集會

▲教育會主催茶話會【新義州】新義州府教育會は日下開催中の本府主催の鮮教育講習會出席教育者百餘名を十五日午後一時から同校講堂內に招待し茶話會を催し席上知事府尹の挨拶あり盛會であつた

▲桐田氏送別義太夫【晉州】海州鎭海の大正物桐田顯彰氏が今回海州を退去郷里大分縣に歸臥するので海州の義太夫天狗連は十四日午後七時より中町柴田氏宅で送別大會を催し非常な盛況であつた

▲講習員招宴【新義州】目下當地に於て開會中の京城以北の小學校長夏期講習會員一同百餘名は十七日正午から西講師範舘を府尹其他を安東縣に招待し連日の勞を犒つた、因に該講習會は十八日終了せり

地方人事

▲美座流石氏（慶北事務官）病氣中の處十五日より出勤（平壤）

▲天野一陽氏（二等軍醫正）今回水原衛戍病院長に榮轉二十六日正午の豫定（平壤）

▲村井直信氏（朝鮮金組理事）一週間の豫定にて熊川地方へ出張（晉州）

▲下村晉南財務部長十三日著任十四日新任挨拶に巡訪（晉州）

侯頭を賣る

猫遊軒伯知講演

第六十九回

甲『ヤア何だく、何處の內儀さんか知らねえが打倒れたちやアねえか、何うしたんだ疵でも起したんだらう』乙『嫌ちやアねえ癲癇だよ』丙『女の癲癇に雖しなんか見に來なけりや宜いに、物好きな奴だな』甲『そんな邪慳なことを云ふもんぢやアねえ、誰でも病氣の時には困らア、可哀想に水でも飲ましてやんねえか、誰だ後から押しやアがるのは、さう押しちやア危ねえッて云ふよ』丙『俺が押すんぢやアねえ、後から押すんだ、人込みだから我慢しねえ』×『俺も人に押されるんだ、小汚ねえ野郎だ』『ボカーン、テンヤワンの大騷ぎの中に駒越は何時しか群集の中を掻分けて急ぐとも、本櫓の方へ行き過ぎて了ひました。

シく承知した、俺が乾になつて秋間村に落付いて居りやア、假令八州の旦那が來ても指でも指させやアしねえから、心丈夫に逃避の準備をなさいます、親分樣のお蔭で、あのお見てやるが宜いぞ』草『ハイ有難うございます、親分樣のお蔭で、あのお侍の爲に打首になります所を助かりもした、此の御恩は死んでも忘れは致しません』駒『宜い年をして稼業の所業りをして居るのも氣の毒だかねえ譯だ、儂にやア俺の所へ來て賭事でもするが宜い、年中小使ひ位は出來るから』草『ハイ有難う御座います、手前は是まで屋敷奉公をして居りましたので、博奕のパの字も存じません、此先きは何りか堅氣の商賣をして、草葉の蔭に居る父や何處に何う彷徨うて居るか知れませんが、

人の介抱で漸く氣附いたおさとは父の顏を見ても感心なやうにいたしました。駒『イヤ夫れは感心な心掛けだ、そんなら折らしたが宜い、賑れぬ商賣をしたら直ぐにすつて了ふから、安中の名物饅頭を仕入れて賣歩くが宜い、シテ俺の所へ來りや野郎共に買はせるやうにするから其れが宜からう』と勸められて、さらばと草三は駒四郎より何程かの資本を借りて、安中宿の名物なる今坂餅や饅頭を日毎に仕入れて賣歩き、幾時分には歸つて來て御飯を食べ、食べると又直ぐ出掛け日が暮れると歸りまして、それから夜業に草鞋を作ります、これは自分が穿くのではございません、親婆に穿かせますので、自分は終日粗末なる衣類を着て醜足で饅頭を賣歩くと云ふ、其の行ひの正い事は實に生れ變つたやう、秋間村の者も草三の孝心に感心せぬものはございません、其翌年の正月でございますが、彼の枝に掛つて居る石鍵へ鳥が乘ると不思議に落ちます、

のやうになつて茶店へ歸つて參りましたが、何分にも白鰐の事を諦め兼ねて叔母に話をなし、白鰐が打首にもなりかねぬ所を小塚ケ原へ曝された後にて、其寺へ葬り隱し置いて、去る者は日に疎しで、一時は白鰐の事を忘れもしたさうでございますが、一時は白鰐に義理を立てて二度と夫を持つまいと覺悟いたしたおさとも、妙な緣から呉服屋の紅葉屋九兵衛の妻となり、九兵衛の妻が死去の後はズル〳〵ベッタリに後妻となりましたが、此女から紅葉屋の後と云ふ故を、草三は栗山佐平に引立てられて行く所へ、安中の角田駒四郎と云ふ博徒の親分が通り掛つて助け、段々と樣子を聞いて見ると、伊香保の湯屋の孫手紙を持つて自分を訪ねて來る途中病氣に掛つて云々斯樣と云ふ悲しい話を聞き、駒四郎が云ふ譯か、漸く乾分共の話にも手前が出る外神の川の親分の所で世話になつて居ると云ふ話を聞いたことがあるが、お前いの草三てえのは、草三と申すのは手前でございます　駒『ウムヨ

すと又落ちます、草三は心の中に何うして不思議なこともあるもの、此前も那の石鍵を踏み外して栗山佐平と云ふ武士を川中へ投り込んだことがあるが、馬が乘ると落ると云ふのは全く……の往かぬ事と或日草三が茶所に休んで往來の方を見て居りました

將棋新手合（一）

於京城吉野町松本氏宅
角落番　來代吉三郎（土佐）　松本武正（京城）
▲三段　▲持駒　松本氏　ナシ
『圖は二五歩迄の局面』

△六二銀▲七六步▲六四步▲六六步△五四步▲六八銀△七二金、▲五二金△七四步△六五步▲五三銀（イ）▲七七金△四六步▲六三金、▲七九角（ロ）▲四四步△二二五步▲三三銀（ハ）△二六步▲四六八玉△同飛▲二八飛△八四步△六八玉（二）（以下次號）
前田木七段評評
△（イ）五三銀上りは未だ早し下手方が何んの定跡を明かに依るか不明の際上手より策戰を明かにするは不利なり八四步か七二金と上る處なり
△（ロ）七九角引きは無意味なり二六步と早く飛車の活動を計るべし
△（ハ）四二銀上りは惡し四二玉と上る方防ぎ易すし
△（二）六八玉は形惡し穩に四八銀と上る處なり

時計・御注文は 和木時計店 電話四七

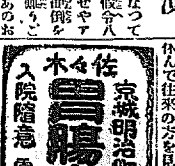
ある小説を讀むと府廳の衛生係さんへ本町四丁目の藥屋と電氣屋の間にある塵捨場を御覽になりましたか？いくら机上で衛生を説いても斯る塵捨場が一ケ所でもあると府内の衛生は減茶苦茶ですよ人通りの多い所だけ奇麗にしてもバイキンは裏の方から喰物入りで飛び出しますよアンナきたない所に飲食店があるから驚かざるを得ません（通行人）
▲私は鈴蘭を取り度く思ひますが何の途がいいでせうか（御成町生）▲京龍間瓦斯會社の瓦斯會社出張所の横に相當な道路があります其處の西所の修繕工事では此の道路を工場の如く使用して……
工場さんが大きなハンマーを振つてゐる男子でも通行に躊躇します況して婦人や子供などは通る度に迂回しで此の道を通行する……
通る譯でもありますまい何とかして頂かなくては困ります（公債生）▲私の家の前が暗のやうにジーン〳〵と鳴つて困ります諸者皆樣の中で御存じならばお教へ下さい（依男）

皮膚科
（診察夜九時迄）
入院隨意　電話一八七四
京城明治町一丁目　佐藤醫院

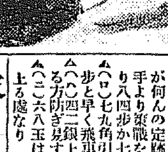
佐々木胃腸病院
京城明治町一丁目
入院隨意　電話二五六一番

關釜連絡船
十九日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
二十日　朝、景福丸　夕、高麗丸
二十一日　朝、對馬丸　夕、景福丸
釜山發　午前　六、四〇分　午後　八、三〇分

男女 生殖器の構造
性慾學大家澤田順次郎先生著　實價三百五十頁 圖入頗密
▲空前の秘書 ▲青春男女の心得置くべき新研究
本書は性慾學大家澤田順次郎及醫學士福山先生の共著にして今迄人に聞く事も出來ず教はる事も出來ざりし男女生殖器の組立より機能▲生理の全般及▲姙娠▲避姙の實際研究を圖解にて離れにも分り易く說き
▲男女 生殖器病自宅治療法……
特價
東京市麻布富士見町六 振替東京四九〇八四 正文社



ユーキリン
農學博士鈴木梅太郎先生發見
神經衰弱特效劑
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、發育渋滯の小兒、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる
說明書あり御申越次第進呈す
東京室町 三共株式會社
出張所 大阪、奉北

運命の鑑定
▲觀相家 泰龍子師滯京中

▲煩悶解決　開運指導の福音
◆開運發展の途、◆成功の基礎、◆失敗の回復、家庭
◆他は暇げて不況不振を叫べども……
◆の幸福を望む方は速に來られよ
今一人別に充分なる鑑定料御同
▲八月廿日限り（日延なし。毎日午前八時より午後九時まで）
公設市場前 明治町二丁目 小川旅館內

靴八高木
靴製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木靴店　電話二一三四番　一五三四番

都の花石鹼

內科 胃腸病
診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院
電話（一三九〇番 二五五九番）

夏の夜を彩る星の話
子供と仲よしの『お星樣』
星の寫眞は誰にも撮れる

アポローンの神樣の乘つてゐる日の車が西へ西へと馳つて、夏の燒けるやうな一日が終り、一と風呂浴びて縁端に佇むと、街には早何時の間にか夕闇が忍び寄り、空には宵の明星ヘスペロスが淋しさうに瞬き初めて、ぢつと空を仰いで居るうちに、だん〳〵星の數が多くなつてきて

女獵師 のカリスト星だの犬のシリオス星だの、其他大小幾千萬の星屑が眞珠を撒散らしたやうに、空一面にこぼれてきら〳〵と輝きだす想像力の豐かな希臘民族でなくとも此美しい星の群を見てゐると、一種の懷かしい時代や、少年時代の追憶が湧いてきて、深い暗示を受けずにはゐられない、殊に現世は汗みどろになり、生活の爲に奮鬪してゐる吾々は夜分、稍涼しい氣分で何かの機會に不圖見上げた空に紫色の星の群が靜かに瞬いてゐると、其處に何ともいへない慰安を見出すものである、空は廣大無邊である、此暑い夏を、山川草木の

自然味 に接することの出來ない吾々にとつては屋根からや、軒の隙間から望む空と、雲と、星と、月とに依つて天然と合體するの外は無い、星のうつくしいことは誰でも子供の時から感じて居て、『お星樣』は童話の中に、子供とは切つても切れぬ大の仲好しである、然し星は單に少年時代のみのお友達ではない吾々は成長して少年時代の夢が覺めると、今度は違つた意味で星の友達になる、卽ち少年時代には、唯單に美しくて不思議であつた時の國のお友達が今度は現實の國の科學の國の友達になる、少年時代に星を見て不思議だなアと感じた位の者ならば、大きくなつても星とは何であらうと遂には自然科學の書物の一册も繙いて見る氣になるであらう、そして天界の

諸現象 に驚異の目を見張るであらう昨年あたりから寫眞が非常に流行り出して、今や寫眞熱が最高潮に達し大抵の人は『ヴェスト』の一個位は持つてゐる、そして夜景寫眞などもイルミネーションや月の景や街上夜景など屢々撮りもみるが、星の寫眞は天文學者以外には餘り撮らないやうである、然し之は素人が頭から恐れる程難事で無く、何の裝置も入らずに誰にでも簡單に出來て夏の夜の研究としては趣味と實益とを兼ねた至極面白いものである、先づ月の無い良く晴れた夜、屋根か

物干臺 に上がつて有り合せの寫眞機なり、何でも宜しいから机なり、それを臺にしてレンズを北極の方向にむけて撮影を初めるのである、焦點距離は最大距離（通常のコダックならば百呎の風景用の處）にして、絞りは明け放しにする、場所は成るべく電燈の近くに街燈などの無い所がいゝそれから、レンズ面に夜露のかゝらぬやうにデウカップをかける、斯うして一時間以上（時間は長い程結果がいゝ）露出した後現像してみると

乾板面 には北極を中心として幾千個の星が正確な圓形をして滑稽に美しく舞つてゐる、各々の星の光度に從つて、或ものは太く明瞭に、或ものは細く微かに寫つてゐる圓形は星の日週運動を現したもので、どの星が何處に如何なる形を作つて居るかゞ明瞭に分る、今レンズを北極に向けずに、或特定の星を撮つたならば乾板面に現れる星の運動は圓形をなさずに弧線をなして現れる筈である、趣味ある研究として、銷夏の友として記者は星の撮影を試みられん事をお勸めする、今參考の爲めに八月中の惑星の位置を記して置かう

水星 獅子座の西端から獅子座の東部へ順行する月始めには曉天に在る 赤經八時十八分——十時五十一分 赤緯北二十一度二分——南〇度九分、視直徑約五秒

金星 宵天に獅子座から乙女座の中央迄順行し、離隔漸次大となり、今は土星と接近し、廿五日の夜は月と接近し、廿六日に夜木星と接近し、月末には乙女座アルファと接近する 赤經十一時二四分——十三時二三分、赤緯北四度三八分——南一〇度二一分、視直徑一六——二三秒

火星 蝎座アルファの東方に在り、順行して蛇座の南を蹣跚する地球からの距離は次第に遠くなるが當分の中は宵の觀望に適する 赤經一六時四三分——一七時三〇分 赤緯南二六度一六分——二六度四六分 視直徑一五——一三

木星 乙女座の中央に在りて順行、久しい間中天を飾つてゐたが廿六日に金星と接近し追々觀望の時間が少くなる、赤經一二時五一分——一三時〇九分 赤緯南四度〇九分——六度〇八分 視直徑三二——三〇秒

土星 乙女座の東部に在つて順行、十五日夜半に金星を追ひ越して漸次觀望時間減少する廿日夕方接近する、赤經一二時一七分——一二時二八分、赤緯南〇度四一分——北〇度〇二分、視直徑一五——一四秒、環の傾斜約五度乃至六度

天王星 水瓶座の東方にあつて逆行する、赤經二三時五八分——二三時五四分、赤緯南七度二九分——南七度五四分

海王星 蟹座の東部に在つて順行する、水星の近くに在り赤經九時一二分——九時一六分、赤緯北一六度二一分——一六度〇二分

序に云つて置くが八月は一年中流星の最も多い月で一時間に數十個の流星群の出現で以てペルセウス座の流星群の出現するのを認めることが出來る

京龍消防隊の水泳練習
毎日午前十一時から龍浦對岸で

消防隊は火を消すのみを以て足れりとすべきでない、水害の際などには水中に飛び込んで人命を救助せねばならぬ——といふ見地から消防組員にも水泳の必要を感じ兼ねて其の計畫はあつたが恰も這回の大洪水にて延期されて居た處漸く天候回復したので毎日午前十一時より午後三時まで龍山對岸に於て小熊監督指揮の下に水泳の練習をさする事となり十六日から實施して居るが猛火の中に飛込む此の連中は水にも勇敢で三名の教師の指導によつて大童が嬉々として無邪氣に泳いでゐる（寫眞は向つて左小熊署長）

夏と婦人
私は避暑が大嫌ひ
お洗濯でもして居ると大概の暑さは忘れてしまふ
婦人會の爲めに東奔西走

愛國婦人會大田支部長 大田中學校長夫人 岡本邦子さん

大田市街の西南大田富士の麓に巍然と聳ゆる建物は本年度及び大正十二年度に附屬舍の建築を終へ完成せんとする大田中學校である其正面道路を一筋隔てゝ建られた新官舍が岡本校長の住み家である、眞夏のある日邦子夫人を訪ふて洋式の應接室で夫人の夏の日課を

『私は避暑などは大嫌ひです夫れよりは家にあつて洗濯でも致しましたら、大概の暑さは忘れて仕舞ます、殊に市中とは違つて此の山を控へた處ですもの、夫れは曉などは寒い位でございます。子供に對する趣味など考へては居りません昨年から中學の方で水泳をやりますので子供も又之れに趣味持つて居りますから一つとめて遣つて居ります、

こう云ふ淋しい處ですから園藝なども申す程大袈裟のものではありませんが日常の野菜の補ひにも少々耕やして居りますと子供も追々趣味を感じて喜んで手傳つて呉ますから仲々樂しみのものであります。

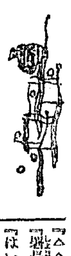
之は餘事ではありますが、私は大田在住の各階級を網羅した婦人會員が一堂に集まつて互に隔意なく意見の交換を致しましたら家庭に及ぼす裨益は多いだらうと信じ其機會を得たいと思つて居ります。』

邦子夫人は愛國婦人會大田支部長で病弱の身體を以て婦人會の爲め努力せられ寧日なく奔走せられ時に於ける知名の士の歡迎送の如き一度も缺かされた事はありません。

水戸老公を偲ばせる
氣輕な總督の旅
元山の夜に魚釣の清遊
自由で平民的な動靜

十六日來元した齋藤總督は『今度の旅行は全く私的な遊山旅行で公的意味は少しも持つて居ないのだから、四角四面な訪問や歡迎は一切お斷りする』と日頃の社杯を脫ぎ捨て頗る打ち解けた樣子であつた。元山へ着いた時も一部の有志は折角歡迎準備中の旅館大會見物殊に海水浴場へ案内し度い考へであつたらしいけれ共ソウなると差當り困るのは警察部長で豫定に依つて旅館大東館への順路を固めさせて居た巡查（凡て私服で官服は一人もなし）を大急ぎで配置變へなくてはならず非常を察したものか否か總督はサッサと大東館へ這入り込み警察側はホッと安堵の胸を撫で卸した。同夜は水產品評會場に臨み各出品物に對して一々綿密な觀察を遂げ特に例の丹羽技師多年の苦心考案になる改良漁船に付いては

探偵物語
ダイヤ賊【上】
本田千里



警視廳、東京市內の各警察署の刑事等が俄に大活動を開始せねばならない大事件が起つた。

ところが、その大事件といふのがまことに不思議な大事件なので、刑事等はもとより、警部も署長も總監も呆氣に取られてゐたのであつた

その時、ある警察署から警視總監に電話がかゝつた。

『何處からだ。』

『△△警察署からでございます。』

『署長が電話口へ出てゐるかね。』

『はい。』

『よし。』

警視總監は受話器を取つて、二三分間電話を交換して電話を切つた。

それから二十分經つと、警視廳に一臺の自動車がやつて來た。四十二三歲の紳士がその自動車から下りて、受付に名刺を出した。

『どうぞ、こちらへお待受けになつてゐます。』

と受付の巡查がその紳士を總監室へ案內して行つた。

その紳士は私立探偵の松井一郎氏であつた警視總監は松井氏に椅子をすゝめて、

『待つてゐました。先刻△△署長から電話があつたものですから。』

『あ。さうですか。暫くお邪魔致します。』

松井氏は聲をひそめて

『時に不思議な事件が起りましたね』

『全く不思議な事件です。事件があまりに不思議なのと重大であるために私はじめ部下一同大汗です。』

『如何にもさうでせう。それに就て私は閣下へ御相談にまゐりました。』

『さうだと△△署長から電話があつたのですが、一體どんな?』

『實は私に探偵を依賴されたダイヤの持主が約百人の上あります。』

『ナニ百人?被害者はやはり各區に渉つてゐますかね。』

『郊外にまで渉つてゐます。』

『驚きますね。あなたの方へ百人、して見ると東京市と市外とに住んでダイヤモンドを持つてゐたものは殆どすつかり盜られたんですな。』

『さう言つても好いでせうね。』

『何しろ此處と警察の方で受付けた分だけで六千件の上ですからね。』

『さうですか、恐らく前代未聞の大事件です。』

『驚くべきことはそれが一夜の內に起つたことです。しかも何等の手がかりないのですからね。』

『全く不思議な事件です。そこで私が御依賴致したいのは、犯人捕縛といふ場合にあなたの方から刑事を十名ばかりお貸を願ひたいのです。今度といふ今度はどうも手不足で困るだらうと思ひますので。』

『よろしい。都合を致しませう。御入用の時はいつでもおつかひ下さい。犯人逮捕のためならばその倍でも、もつと澤山でも差上げませう。』

『有難うございます。それで安心しました。』

『どうぞしつかりやつて下さい。私も實はあなたの御手腕に可なり期待をしてゐます。御成功を。』

『有難うございます。まあやれるだけやつて見る積りでゐます。』

やがて松井氏は警視廳を辭して日本橋區の事務所へ引取つた。

それは七月の第一日曜日の午前十時頃だつた。事件は前夜卽ち七月一日の夜に起つたので、東京市と市外とに於てたゞ一夜のうちに、ダイヤモンドの盜難事件が八千件以上に達した、世にも不思議な事件であつた（つゞく）

安武女史を失つて
居眠してゐた櫻楓會
この秋から臺所科學の研究に
面目を一新して活躍

京城に於ける婦人會中女子大學出身者の集ひである櫻楓會京城支部では牛耳を執つて居た安武女史の內地轉任と幹事連の家事交際等の關係上あまり振はなかつたが此の內幹事の交代があり老練な木本京城支部事務夫人と殖銀の澤尾理事夫人とが臨時幹事として采配を振るふ事になつたので一時不振な狀態にあつた同會も氣勢を加へて今秋は其の關係する文化生活について大分徹底的な研究が試みられる模樣である、木本夫人は之に就て語る

『東京本部では生活改善について研究は言ふ迄もなく社會事業としての施設にも手を着け隨分目覺ましい活動ぶりですが、支部の方では人員も少なく現社會に婦人の手を待つ事業は幾らあつても到底これでは一事業の經營といふ譯けには行かないので、矢張り標榜してゐる通り文化生活についての研究を生命とし之れによつて此の炎暑では何事も出來ませんが少し秋風が立つたら先づ食の問題からして臺所料理など科學の研究に手を着け同時に、料理なども從來の平凡なものでは一向効果がありませんので東京で目下試みられてる安價で營養價を有する科學的研究になつた營養食物中でも假令ば病人についての食物であるとか、又小兒向きのものといつた科學方面からした特殊食物の研究をやつて見る計畫で、目下東京との交渉も試みてゐる次第です……』

との事であるが、すべてに研究的で生氣の鋭に充つる木本、澤尾兩夫人を幹事にして、一時不振の櫻楓會が面目を刷新するに至るべく今秋の食物の研究の結果は食料問題の論議を喚起してる時一般婦人界に資するものも少くあるまい

內相夫人
懇意な夫人達を招いて
お別れの茶話會

水野內相夫人は一月以來大患の爲め大和町官邸にありて療養中であつたが、數月前から快方に向はれたので、時は未定なるも大體本月末か來月初めには當地を出發歸東の筈にて、十九日には愛國婦人會其他の諸團體の夫人六十餘名を大和町官邸に招待、別れの意味の茶話會を開催される

母を失ひ、病に襲はれ
父に虐げられた薄命の女
投身せんとして救はる

十六日の夜十一時過ぎ釜山棧橋の所を通行中の交番巡查が附近を巡察中二十歲前後の女が棧橋から投身自殺を企てゝゐるのを認め取調べると此の女は京都市外大宮町堀長五郎二女ミツエ（二三）と云ひ肋膜で家政の手傳ひが出來ぬので實父長五郎は常に彼女を虐待し『早く出て行け』とか『此の穀潰し早く死ね』とか口癖なく罵るので本年春大阪の姉の許に身を寄せたが病は益々弱り殊に姉夫婦の折合も面白からぬ處から京都へ歸り暫く大阪市北區同心町勝山ミシン商店に雇はれて僅な日給を得て辛うじて其の日を送つて居たが之を聞きつけた父の長五郎は折々同人に無心を吹きかけ果ては僅かに入つた給料にまで喰つてかゝるのでミツエは荒み切つた父に愛想をつかし此の上生き甲斐も無いと自分も死なうと十二日大阪出帆の汽船長良丸で死の旅に出たが船中監視が嚴しいので目的を果さず十六日釜山に上陸後前記の始末に及んだものにて懷中した遺書の中にも『妾は生きて居たう御座いますが父上樣があんなでは生きてゐても先きの望みもありません、只思ひ詰ると地下の母の許に行くより外に妾の行く道はありません』と云ふ悲痛の文字に滿たされた遺書があるが警察の保護を受けて居る彼女は只涙に暮れて身の不幸をかこつて居る（釜山）

樓主の橫暴を書き並べた
遺書を裏に人道橋を徘ふ支主

……を遺留されてあつたが獅子地に櫻花紅白の刺繡入りであつた」……

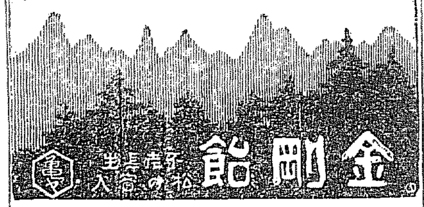
……の所で危く投身せんとする所を大……五九番地馬車挽朴明源（三〇）は十八日中辛うじて交通巡查の爲めに取押へ喝して飛び附き引止めたが此女は午前十一時頃治町佛閣西敎會附近をられたが一時は仲々の騷ぎであつた揚州郡生れの府內樂園洞李在德方……料理屋朱呂楠方で強かに支那燒酎を喫り苦し紛れに採石場附近の龍池で……

……し絶えず不良飲食物の取締を施行して居るが七月中の本町署で廢棄處分……

被服代料支給規定

……府にては訓令を以て被服代……

高橋博士監督創製
胃に腸に ゴルフ
東京 泰昌製藥株式會社 室町
食後に……病後に
消化不良・胃擴大・胃加答兒・過飮・過食・むねやけ・げつぷ・下痢・腸痛・營養不良等に効あり〔各藥店にあり〕
定價 五十錢、七十錢、一圓、一圓八十錢


金剛館

佛蘭西アレオール 林康樂
一ヶ月分小包料三十錢 代金引替 振替貯金京城二十七番
京城本町二丁目 龜屋

金々會當籤
八月十五日夜抽籤左の番號當選致し候
△乙ち八十八號
平壤大和町 賣捌所 時計貴金屬商 藤田商會 電話八三七番

新 壽もぐさ

發賣元 家傳靈灸愛宕森壽灸庵 森丸太郎
仁川松林里電話一〇一八

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

內科、小兒科 高木醫院 仁川仲町 電話一九番

強胃消化錠 マーゲン 大阪 富士屋藥房

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや 電話三五九番 振替京城三九

酒精 燒酎 西貢米 碎米 大豆 砂糖 麥粉 雜穀食料品
釜山理立新町 福榮商會

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店 釜山辨天町（電話二三三）（振替京城一三九）

釜山商店案內

五萬圓
債券界ノ珍品（殘り僅少）十月一日くじ
五萬圓 當十通組 二百圓
四萬五千圓 當九通組 百五十圓
四萬圓 當八通組 百二十圓
三萬五千圓 當七通組 九十五圓
三萬圓 當六通組 七十五圓
八十六回勸業債券同番組賣
毎年二回ヅヽくじアリ 年四步ノ利子モ取マス
（此分送料十錢入用）
組債簡易販賣法アリ御申越次第規定書進呈ス
代金引替取扱候モ必ラズ前金二割御添附ヲ乞フ
大阪市南區難波三町 鹿海商店 振替大阪五八三七 電話長四四九七

石鹼と云へば石鹼中の石鹼
アルボース石鹼
値が安く品は良し

絕對に酒精を排して爽快の美味を加へ、加之骨節を強ふし身心を養ひ精力を增進するに貴重不可欠の營養素を多分に含有せるを以て時と人と場所と濃淡と暖冷とに關せずして常に乳白色の美味滋強飲料となつて酒宴食卓の問題を殘りなく解決するもの！只今唯々カルピスある耳！
カルピス

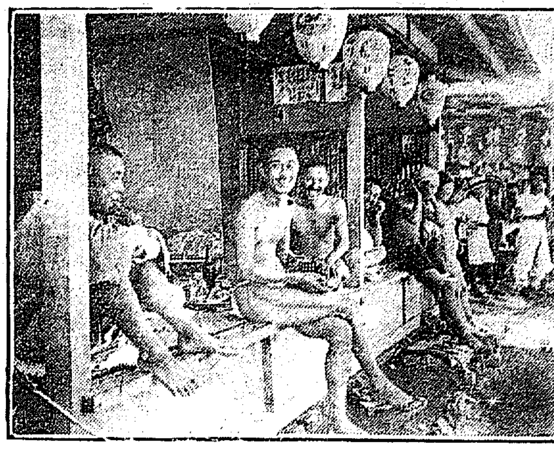
……十七日夜人道橋より投身した者……人が投身自殺したので同所の……部氏……がある、十七日午後六時頃人道橋……が救助船を出して捜査したが判らない……附近から年齢二十歳位の鮮……が、橋上にはゴム靴と婦人用洋傘一本

……口に人力車一臺乘り捨てゝあるので派出所巡査が取調べると『只今年齡二十四五の鮮婦人を乘せて來たが其人は今向ふに行きます』と云ふので其女の後を尾行し……

……に堪へ兼ねた結果と判明し懷中には原稿紙に數十枚の遺書を認め……まの横暴を訴へ世を呪つた文字……りであると

奔馬人を傷く

府內……部……に……を負はせ……



涼味湧く（仁川月尾島海水浴場）

當日は絕好の滿潮時

萬端の準備遺憾なく整ふ
想へ！當日の月尾島の賑ひ
興趣盡きぬ餘興が次から次へ

本社主催月尾島海水浴團前記

本社主催仁川月尾島の海水浴大會はいよ／＼明日に迫つた、本年は稀有の暑熱も過ぎて朝夕は稍涼味を覺えるやうになつた、此の日曜日などは絕好の探涼日である、仁川は人も知る如く干滿潮ならぬ潮は常に京城からの人々をして日により時により失望せしめることがあるが明二十日は午後二時三十五分が滿潮で、團員が九時五十五分仁川驛着、約四十分で海水浴場に達します、午前十一時から林間の一區域で籤探しを催します十二時頃から思ひ／＼に海水に浴ります、そして水上で果物流し、子供相撲、水泳競爭、ボートレースを催します當日の盛況は蓋し豫想以上であらう。

脫衣場設備

當日海水浴場には特に本社で林間に海濱に大天幕を張つて大脫衣場を設備します、水泳の心得のない方は淺い所で水にお浴りになれば宜しい海濱で子供相撲があります。

貴重品預所

海水浴場管理者で海濱に設備し何品に依らず一個十錢でお預かりする事になつてゐます、合鍵は本社の經付を用ひますから海中にお持ちになつても宜しい、預り品は本人が認封して行かるれば間違ひはありません。

救護班設備

當日は愛國婦人會仁川支部の好意に依つて會場に救護班を設けます、萬一溺れたり、怪我でもなすつた場合には救護班へお申出下さい。

御注意下さい

當日はお忘れなく古足袋と手拭とをお持ち下さい、準備が出來ますなら海水浴衣も御用意下さい、飲食は賣店標準價段で食堂でも販賣してゐますがお持ち下さつても差支はありません、預めお願致して置きますが多數の方の御飯のことですから係員の申上ることは成るべくお守り下さる樣にお願ひいたします。

海水浴場に於ける各賣店の標準價段は左の通りです

キリンビール六十五錢▲サクラビール六十五錢▲サイダー二十五錢▲辨當上等壹圓並五十錢、鰻めし七十錢▲氷類二十五錢以下其他パン類も準備してあります

取引所商工聯合球戰

當日午前十時から山根町グラウンドで總督府商工課對仁取軍の庭球戰が催されます、同好の方は御觀覽下さい。

會員券賣行

會員券の賣行は各方面から多大の歡迎を受けて前賣券は非常な盛況で賣れてゐます、御希望の方で未だお買求めのない方は是非一日も早くお求め下さい。

海上の警備

當日は仁川警察署が水上署の應援を得て海水浴場附近を警戒されます、御注意申上ぐることは本社係員が御注意申上げることは是非お聞き下さい。

繪畫展覽會

……の高尚である村瀨徳氏の作品展覽會が十九、二十日の兩日府內長谷川町銀行集會所で開催する、

東京の八十餘の組合も大合同で値下を斷行す

實業聯合同志會から各組合の意見を聽取
物價調節の一大旋風

物價調節は今や國民の聲となり一大旋風となつて商人を脅威せんとする矢先東京實業聯合組合では早くも先手を打つて聯合物價調節委員會を設け本月來再三委員會を開き頻りに具體案の議論を進めてゐるが會の協議參考資料として本月初め八十有餘の組合全部に對し各組合の意見を聽取したるが、既に三十三通の回答を得何れも堂々たる物價調節の具體案が含まれて居るので來る二十三日から此の回答意見を資料に愈々具體案を作成し猛然として物價調節の大運動を起すことに決定した（東京電話）

京城吳服商組合が率先して値下を斷行す

來る二十一日から一齊に大廉賣を始める
他の組合も之に見倣へ

物價は下りさうで却々下らぬ、って吾等の日常生活は依然として窮乏の手から脫する事は出來ぬ、そこで政府は既に東京、大阪の大都市に緊縮的政策を發して日常品の値下を斷行したが更に今度は政府自ら進んで官等の販賣品を値下するに決し目下其の實施方法を研究中だと云ふ事であるが、然し之等の調節策も今の處未だばかりで政府の政策に應じて値下を發表したものは僅に東京大阪の大吳服店のみで其の範圍は洽く日常品に及ばず且大勢を動かすに至らぬので物價問題はまだ／＼山のものとも海のものとも分らぬと云ふ狀態である、京城龍山の同業者から成る京城吳服商組合が斷乎りした精勢に一步を先んじ何等の干渉も受けず全く自發的に値下を斷行し八月二十一日から一齊に大廉賣を實施する事になつたのは確に物價引下の先驅をなすもので眞に時代に適應した大英斷たるを失はない。吾等は之を機會に他の同業組合に對しても驅策の許す限り値下を試み物價の調節、國民生活の安定に貢獻せん事を希望するものである

滿場一致で値下を可決

吳服商組合が値下實施を決定するまでの經過を聞くに此の問題が組合の議に上つたのは去る十六日の例會の席上である其の際多くの意見は一致したので茲に値下斷行の事に一決したので來る十七日更に南山町花園に委員會を開き具體案について協議を遂げた結果前記の如く二十一日から一齊大廉賣を實施する事になつたので組合加盟店は左の如くである

京城側　三中井、ますや、丸英、丸三、ちゝぶや、橋詰、丸一、梅澤、北川、小林、岩崎、岩見、楓木、岡崎、
龍山側　こまや、富井、松島屋

最も切詰めた口錢で客に滿足を與へる

吳服商組合の委員は語る

右について組合の一委員は組合員一同を代表して斯う語つた

組合の決議で愈々値下を斷行して來月二十一日から一齊に大廉賣をする事になりました、この爲め當組合員は多大の犧牲を拂ふ次第ですが、これも時節柄止むを得ません、併しながら物價問題も吾々吳服商組合許りが力瘤を入れたり犧牲を拂つたりしても迚も解決するものではありませんから他の組合でも此際協力一致してやつて欲しいと思ひます、この點大阪で各大吳服店が二割五分の値下を斷行したさうですが、吾々玄人の見る處ではどうも不合理のやうで賛同し難いのでございます、全式にも見切物とか或特種の物は格別ですが凡そ商品には夫々仕入れ元價といふものがあるのですから元價を無視して永續的に二割五分などと云ふ無茶な引下げが出來るものか頗る疑問とする處でございます、當組合は飽くまで商業道德を重んじて最も切詰めた口錢を以て需要者に滿足を與へる考へです云々

大阪市で學用品請負制度

大阪府では物價引下の一手段として今回小學校兒童の鉛筆紙ノート等が一ケ年百萬圓に達するのを受負制度にする事として四十萬圓を節約すべく目下立案中である（大阪電報）

迷信から人肉を喰ふ

近く公判に廻る

慶北……川郡……寺町五四飲食店田錫鎭（……）は妻が梅毒に罹つたので之れに人肉を食せしむれば全癒するとの迷信を信じ府內長沙洞一〇三文鎭聖（九）及び住所不定の李昌鉉に依頼したので兩人は本年三月十七日夜高陽郡漢芝面獎忠院の共同墓地に到り府內諫洞一〇六故金己嫁と云ふ五歲になる娘の死體を發掘し鐵刀を以て腿の肉を切り取り二十五圓の報酬金と引換へに田錫鎭に渡した、田はこの人肉を火に焙つて妻に與へたと云ふ事實が暴露し墓地發掘死體損壞事件として京城地方法院檢事局に於て取調中であつたが此程豫審に付され公判が開かれる筈になつてゐるが、事件の係りは末尾判事である

フンチ教徒の暴擧

迷妄の說を流布し
解散を命ぜられて反抗す

全羅南道……郡……のフンチ教の布教者……外一名は十六日……邪教主姜一淳の命日に際し教徒八十餘名及び附近村民三百名を集めて呼吽教を信仰する者は無病長生し又近く朝鮮に……樹立する……として……に至り……を說き……ものあるを……解散を命じたるより……せず徐々反抗し來り投石毆打し巡査三名に數ケ所の負傷を與へたるより巡査は遂にピストルを以て威脅せんとしたる所之にも懼りず反抗し來るより更にピストルを發射し其の一彈は鮮人男の頭部に他の一彈は鮮人女の頭部に命中し男は即死し女は重傷を負ひ解散したるが急報に依り警察部より更に九名の警官は同所に急行し首謀者八名及び信者五十七名を同署に……取調中なるが本件に關し……は……檢事の出張を見た

信濃川虐殺事件の眞相を訪ねて

朝鮮側の視察員も虐殺の事實を否認す

更らに一波紋を描いた
鮮人人夫三十名の逃走

大割野にて　勝村特派員發電

十六日夜上越線東小千谷より自動車にて十一時間問題の現場地なる中魚沼郡秋成村大割野に着く之れより先き宇野內務省……務官島田警察部保安課長小田同刑事課長其の他多數官憲の出張視察中であつたが朝鮮側より……に來た朝鮮勞働共濟會代表羅……東亞日報記者李相協大阪時報社長金若水の三氏も各々個別に調べ虐殺の有無……當地は平穩……であつたが、……十六日には……なりに休んでゐた……の……に……より朝鮮人人夫三十名逃走し行方……の……につき……に……

……朝鮮人間の感情……惡化し……の……は……に……第二……及び……の……鮮人……の……に……

（大阪朝日電報）

敷地開放

華族會館
住宅緩和のため

帝國ホテル傍の華族會館は鎌倉院附近に敷地を選定して移轉し現敷地は住宅難緩和のため全部開放するとの說がある（東京電報）

氷會社

東亞天然
起訴さる

この程來た長崎の東亞天然氷株式會社の社長長崎市會議員服部長吉、安村金太郎、御厨四郎、太外耕德銀行支店長山口某などは未拂込のあるのを拂込濟の如く僞の登記をした事が發覺起訴された、會社は經營難のため現在朝鮮天然氷會社からも萬六千圓の手形不渡の起訴をされてゐる

絹江殺しは

遺恨の殺人と判る
物取りや性的犯行でない
絹江か一族に遺恨の所業か

……入りになりかけた……絹江は殺したものと判斷し其の屍體の下にく……件は其の後……が手拭に包んで……者は……殺しの……と殺害の手段から押して物……あつた事と……の……三十位の男を引取や性的……でなく絹江か又は同家に對し恨みあるものが豫め謀つて……（大阪電報）

鮮人多數を監獄部屋に監禁す

某重大事件の端緒を得
憲兵隊で活動開始

濱松憲兵隊で偵察した監獄部屋の……松市……町……の……一（……）は取調の結果……人である……明し同時に某重大事件の端緒を得た……如く同隊では絕對秘密裡に十七日……鈴木……其他多數の憲兵……に活動中にて監獄部屋に誘拐されたものには鮮人も多數ある（濱松電報）

神主さんの啀み合ひ

何うやら宛が附いた
金光氏の陳謝で落になつた

京城神社宮司金光遺綱氏が自分の勢力を張る爲め幹事會に無斷で自分の腹心を二人も入れ社務所……光……氏を逐ひ出さうとした爲め神主さん達が二派に分れて紛擾を極めて居るとの噂は曾て報道した、紛擾は其の後も尙引續いて行はれ遂には氏子間の問題になつたので幹事側に於ても捨て置かれず十六日夜社務所に緊急幹事會を開き大頭、三上、石原城赤狄の諸氏出席の上善後策につき協議する處があつた、其の內容は何れも幹事側から發せらるゝ事になつて居るが聞く所によると右協議會で金光氏は一人攻擊の矢面に立ち非常に苦しい立場に陷つたが結局金光氏は陳謝の意を表すると共に自分が呼び寄せた岡田、小林の二名を社務所から出し腦社業を續興主任にする事として一同目出度く手を打つたと云ふ話である、……備若に付……一同の氏子總代等は同派をして心から歸依させる爲め十九日午後三時から……で宴を催す筈

疑獄擴大

名古屋遞信局
書記又收監

名古屋遞信局の疑獄は益々進展し十六日には書記岸秋三郎（……）を追收監し更に三名召喚取り調べ中である。（名古屋電報）

惡銀行員處刑

不服で控訴す

島根縣松江……銀行……員荒島……米子……支店…………太郎と共謀して去る大正八年來……の……の……差入れた株券を引出し更に……を……として賣り拂つたり……無……の……を僞造して合計一萬數千圓を詐取した事件は此程松江裁判所で……

仁川海水浴團（團員募集）

來れ！風薰る仁川へ！

八月二十日（午前八時三〇分南大門驛發 午前八時四三分龍山驛發）出發

會員券（大人金一圓 小人金五十錢）發賣所 本社受付、龍山驛前……、太平通……、本町二丁目……、……

餘興（福引（列車中）果物流し、籤探し（月尾島到着）子供相撲、水泳競爭、ボートレース）

虎列拉が近づいたので本町署で徹底的に豫防策

上海に於ける虎列拉は其後……最近の……十名の……を見……も……の……疫を……し……て……に……し……日に……の……に……に……最近……に……本町署では……

二十圓を盜む

……北……當時府內黃金町四の……十三日午後十一時……二百名の……

使ふなとは言はぬが節水して欲しいものだ

一滴の水も黃金の滴だ
氣息奄々たる水道課の昨今

最近の酷暑で又々恐慌を來して居るのは水道課である最近の水量を見ると十七日午前五時……は……尺……寸で午後一時には二尺七寸……した……から……まで……に……した……の……後の九時には一尺七寸……に……は……事……の……まで……

近頃のやうな暑い盛りに水を使はぬ譯には行かぬ使ふなと云ふのは無理だ、併し濫費することは相互に愼まねばならぬ、水道課員の語る處に依れば『濫費の弊が未だ／＼矯正されて居ないので實際情けなくなる、非道いのになると栓を開け放して顧かないで居るのがある、……が見て廻ると道の中町も行かない中にまた／＼栓を捻つて洒々とやる、自分さへ好ければ好いと云ふやうな公德心の低級な有樣では全く仕方がないと零して居る

三井氏逝去す

三井得右衛門氏は十八日遂に逝去す

三井に昇叙

故三井得右衛門氏に危篤の報天聽に達するや從五位を賜はつた

……危篤の……松……病院から……町一番地の本邸に移し今夕葬を發する由（東京電報）

作業中頓死

支那苦力

……東……州……府……町……一〇七……の支那……房……（……）は數日前……作業中……突然死亡したので……はないかと大騷ぎとなり……長は……西大門署……の結果……に……したが……では念の爲め……所の大消毒を施行した

横領犯送らる

北……鐵道……信……局……として公金七千圓を……し……き長崎……の……約二萬八百圓を……し遂に……町……に……した……郎（……）は……なる……て居たが十八日身柄は……檢事局へ送られた

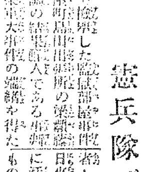
川北電氣

爭議の其後

川北電氣の勞働爭議は……

鼻が高くなる

▲隆鼻器無料



……は人生の……で最も大切……と……の……に……鼻は……▲だんご鼻▲……鼻▲……の……は……ハガキで……東京……

滿鐵柔道試合

滿鐵武道場では來る廿日午後一時から……迎へ柔道試合を行ふ……

大庭令孃の園遊會

大庭……嬢……さんが……の……として十九日……を……

西田、福島兩氏送別會　……長西田大佐（……）は少將に……福島大尉（……）は少佐に……

京城ホテルに於て……

▲取消申込　拜啓八月九日附貴紙第五面洪水……す……は……申込……

黃金館

十六日より晝夜黃金館（場內整理の爲め各一人金十錢）

京日讀者優待券（一枚にて五人限り）

事實談　噫小野訓導【文部省推薦映畫】

京城日報社

移轉廣告

弊店義今般左記へ完全ナル倉庫新築移轉仕候間倍舊ノ御引立奉願候也

舊住所黃金町四丁目十番地
新住所黃金町四丁目五番地
黃金遊園前交番所裏四ツ角

金子質屋

電話本局二一二番

驚くべき農界への新提供

特許出願中　印　補助肥料 ハンノウA

一名 作物增收劑（主成分鹽化滿俺）

一般農作物用として卓効ある

殺菌兼殺虫劑　硫銅石鹼溶液

汎農商會　東京日本橋區濱町三の一

八島柳堂氏著 童話の泉

少年少女 夏の讀物

笑ひくづれる樣な面白い話
血湧肉躍る愉快な話
涙の零れる悲しい話

再版價六十五錢

京城日報代理部

新債券組賣（十月一日初回くじ）

▲五千圓　當り一通組　十圓二十錢
▲一万圓　當り二通組　廿一圓
▲一万五千圓　當り三通組　卅二圓
▲二万圓　當り四通組　四拾五圓
▲二万五千圓　當り五通組　六拾圓
▲四万圓　當り八通組　百貳拾圓

九月くじ 格安債券

勸業債券 月報社支店

蜂印 Bee Brand メリヤス

現金問屋 製品各種

其他 毛絲 綿糸

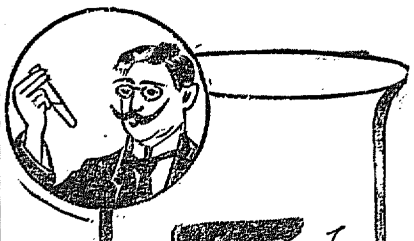
相場表進呈

大阪市東區南本町四丁目
中川商店
振替大阪五五三　電話長二六〇六五番

りん病 專賣特許淋病根治器

東京神田小川町 新療法研究所

無病健康の宣傳



天下無類の滋養剤

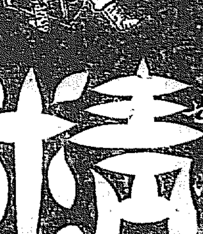
◎牛乳の二十六倍強
◎鷄卵の十九倍強の健康素
◎而も一日僅かに四錢のみ

定價
一ヶ月分 金壹圓貳拾錢
二ヶ月分 金貳圓參拾錢
四ヶ月分 金四圓四拾錢

◎全國藥店にあり
◎體質改造宣傳 本會機關雜誌進呈

精力素は、カルシウム沃度、燐、鐵、ヴアイタミン等苟くも健康に必要な要素は殘らず含有して居りますので、體中の何處かに病のある人は勿論、これといふ病氣がなくても、何となく氣力が無くて虛弱憂鬱な人は、迷はずに精力素を御服みになれば、體質は根本から改造され、不知不識のうちに理想的健康體となられます。

商標 登録



精力素

發賣元 東京市芝公園 國民體力改造同志會
振替東京五五二三九番 電話芝一七九六番

京城府明治町二丁目(本町明治屋横より入)
中島病院
內科 小兒科
院主 中島貞信
普通病室 隔離病室
入院隨意
電話三七八番

結核專門
古賀病院
九州線田代驛より四丁
電話鳥栖五十番

常備携帶

諸君の家庭に是非必要なる

十 安川コロダイン

定價 廿錢 五十錢 一圓 二圓

能効
いつう○ぶくつう○食あたり○はき下し
どくけし○きつけ○づつう○めまい○そつ
とう○さけよい○ふなよい
○本品を常に少量づゝ服用せば精神爽快となる

東京日本橋上槇町三 安川晃榮堂 振替東京二四九一番

(全國藥店にあり)

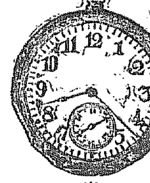
資本金參千萬圓
株式會社朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目
商業金融又は定期償還方法に依る動産資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

頭取 有賀光豐

電話長六〇一一番 [illegible]

支店及派出所
京畿道、忠北道、忠南道、全北道、全南道、慶北道、慶南道、黃海道、平南道、平北道、江原道、咸南道、咸北道
[illegible]
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

◎貯蓄積金…資金を造るには當行の「殖産積金」に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

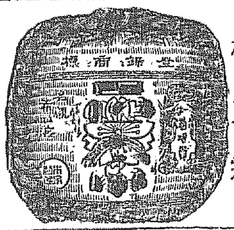


平壤大和町一三番
藤田時計商會
電話長八三七番 振替京城四〇八〇番

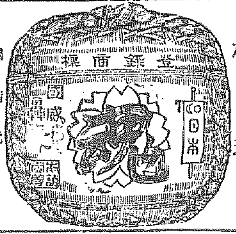
京城本町三丁目
本店 藤田商會
電話三〇一五番 振替京城三六〇七番

新義州常盤町
藤田商會支店

櫻正宗(サクラマサムネ)



櫻魂(サクラダマシ)



醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣魚崎
販賣元 山邑酒造株式會社京城支店 京城明治町二丁目

赤玉ポートワイン

老ひたる! 若き! 強き! 弱き! すべてを美味と滋養の一味に涵して 知らず 識らず より光明の家庭とはする……それぞ赤玉葡萄酒!

星製藥株式會社第貳回社債賣出し

日本第一のレコード破りの

一 短期にして有利なる
二 利子年四回拂
三 償還基金附
四 抽籤に依らず希望者より買入償還を爲す
五 二十圓と云ふ小額債券もあり

社債發行總額金貳百萬圓

賣出價格 額面
利率 年八分
利廻 八分二厘四毛
償還 二ケ年
(一ケ年据置き後一ケ年內に償還いたしますから年八分二厘四毛の定期預金とも云へます。)
社債所有者には社報を以て毎月星製藥株式會社の營業狀態を御報告申上ます

社債券種類
二十圓 五十圓 百圓 五百圓 千圓

取扱所
大阪東區北濱五丁目 株式會社藤本ビル、ブローカー銀行
東京日本橋區吳服町 同 藤本ビル、ブローカー銀行東京支店
横濱、名古屋、京都、神戸、門司 同 藤本ビル、ブローカー銀行各支店
東京京橋 星製藥株式會社親切部 振替東京六〇二五番
其他日本全國到る處の 星製藥株式會社 府縣元賣捌所 市區郡元賣捌所 特約店

說明書は御申越し次第お送り致します

營口より
木材輸出高
營林廠着筏
木材工業改稱
納涼會復活
八月二十日

美濃部總裁演説

朝鮮銀行株主總會に於ける

（東京特電）朝鮮銀行定時株主總會に於ける美濃部總裁の演説要旨左の如し

朝鮮に於ける本年上半期の米穀大豆等の取引盛んにして移出多額に上り市場界も亦稍好況を示せる傾向ありしも大戰後に於ける財界變動の餘波未だ靜まらざる爲め一般商況は振はず經濟界の大勢は依然として不況を免れず殊に商況に於ける主要農産物の取引狀態を見るに米穀の價格減退したるが移出の減少に伴ひ市場外國米潤澤にて商況不振を辿り

自然移出不引合 の狀を示したり然るに北陸米の豐作と相俟つて移入減少に於ける朝鮮産米の移出多額に上りしが前年同期に比し米穀の移出超過は三億五千石其の價額に於て一千七百九十萬圓を增加したり大豆は前期以來の價額を持し移出は增加せり又棉花は昨年以來減少を來し且市價も不振にて取引減じたるが米相場は騰貴を呼びしため移出は增加し其の額は一掃するに至れり又纎維界は不振を示し居りしが昨年年末に對し內地及び米國方面に使用復活するに至りて織物類方面に於ては移出は稍盛り返せるのみならず物價及び勞銀

稍低落の氣味 を呈し居るを以て纎維界は漸次好轉を示すに至れり水産界に至りては漁獲の價値稍見るべきものあるも特記すべきものなし常期經過せる商況は上述の如く纎維及び水産界は不振を免る能はず移出又前期の如く頗る不況なりしが常期の移出查定額一億一千三百七十萬圓に下り前年同期に比し一割八分の增加を示すに至れり又當期に於ける朝鮮企業界を一瞥するに會社の資本六千三百二十萬圓にして前年同期に比し九分五厘の增加となれり又解散減資を公表せるもの三十四ケ所にして此の資本金二千百二十萬圓に達し朝鮮企業界は今尚整理期にあるも漸次健實なる發展を見るに至るべし要するに當期に於ける朝鮮經濟界は未だ不況を脱せざるも各方面共整理緒に就きつゝあり當行業務に關する詳細の決定の詳細に至りては別表掲示する所の諸表にて示すが如くにして財界變動に際し經營の容易ならざるものあり昨年一時

中間景氣出現し たる後は財界は却つて悪化の傾向あり當行の株主之が影響を受け前期に於ける利益成績は從來に比し著しく遜色あり加ふるに其の貸出金中減價償却をなすに適當と認めらるゝもの相當の額に上れるを以て分配率の如き配當の減少するに至りたるは遺憾に堪へざる所なり抑も當行は朝鮮經濟に於ける我國民の經濟的發展を助長すべき重大なる使命を以て創立せられたるものにして當行は其の使命の遂行を念とし常に經濟の開發に就ては之を看過せず經濟的發展を圖るに必要なる資金に對しては成るべく便宜を供與し且常に本邦の經濟的對外發展を裨補せん事を期せしが時恰も歐洲大戰後に於ける

財界の大變動に 際會し其の影響に於て更に多少の困難を生じ之が回收整理を要するものあるは事實なるも世間にて傳へらるゝが如く多額なるものに非ざるは敢て茲に明言する所なり而して之が善後策に就ては慎重考究を試み先づ以て一方內部の緊縮を計り其の基礎を鞏固ならしむると共に只管整理の促進を圖り整理の緒に就かしむる事と致せり斯くして當行內部の整理に努力すると共に今後益々業務の發展を圖り以て其使命を果さんとする覺悟なれば各位の諒とせられんこと望む

朝鮮ホテル　寺澤支配人談

株式（十八日）

現株市場出來値

銘柄	前場	後場
京取	二三・〇〇	二三・〇〇
仁取	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

米況（十八日）

仁川期米 前場閑門往來

昨後場阪地及東京高に安値摑みの前場買いを呼びて遂に三十圓十錢と反撥的に引上げ〇六錢と手堅く打止め

果して何れか

阪地が安くなると怒ち其れに附け込む氣が少しもない

差引殘高

釜山正米

內地期米の引返し歩調に人氣稍強含み

群山正米

大邱正米

東京期米

大阪期米

京城穀物

正米現物

依然下押し模樣にて今朝は續落

大豆

內地安模樣にて保合

仁川正米

商品市況（十八日）

綿絲布

豆粕需給趨勢

相場は強保合

歐洲同樣買付 の少いのは當然である、只北滿方面の物は浦鹽に向けて可なりの輸出を見て居るが之とて大勢の上には至大の影響を及ぼすべき數量ではない、斯の如く歐洲支那共に豆粕の原料たる大豆に對する買付け數量が少いとすれば從つて豆粕の供給力は悲觀の要なく先づ昨年と大差なき筈である。

本年は需要力 は充分にある

諸事情を度外 して見ると昨年より稍有に付一圓五十錢方は強含み……結局肥料の供給より見ると強氣であり農家の需要より見れば弱氣であつて強弱トン／＼であるが故に強保合と見て大過なからうと

四十八萬圓增加

商品擔保貸出

七月中に於ける京城府中各銀行の商品擔保貸出總額は……四十八萬……圓の增加……

品名	金額
粳米	一五八、八〇〇
玄米	四八、八〇〇
白米	一六、五二二
大豆	一〇、三九一
小麥	一一、〇九五
雜穀	八八、六六三

繭及生絲相場

作柄樂觀さる

双方動機待ち

吉田取引行る

後場不勢

演藝案内

喜樂館

後藤又兵衛　全六巻

ブライド　第十三最終編

俠艷錄　全七巻

大正館

母いづこ　全六巻

關取千兩幟　全六巻

噫小野訓導　全五巻

中央館

愛に目醒めて　全五巻

悪七兵衛景清　全五巻

黃金館

噫小野訓導

大入御禮

二十四日マデ晝夜　南鄉演藝部

京龍座

合同劇

サーカス王

猛虎の勇　五巻

噫小野訓導　全五巻

浪花館

納涼興行　當る八月十二日より

資本金　六百五十萬圓

積立金　百八十六萬圓

株式會社十八銀行京城支店

同　龍山支店

同　新龍山出張所

水野醫院

改築移轉　整形外科

价川輕便鐵道

登録商標　ミツワ石鹸

懸賞當選小説

潮鳴る半島（17）

馬場明作
鶴田吾郎畫

李花（一）

玉姫は、もとは平壌のある兩班の家に生まれた娘であつた。彼女の姓が安氏を名乘つてゐるので、この家では、彼女を安子と呼んでゐた。玉姫がこの家に養はれるやうになつたのには、かう云ふ話がある。あることゝの官吏が、平安地方へ巡視をした際であつた。ある面長の家に泊つて、そこに養はれてゐる一人の孤兒の身の上を聴いた。彼女の父は、なにを感じたのか、ある日飄然と家を去つてしまつた。母は、それを苦に病んで、間もなくこの世を去つてしまつた。あとには一人の兒と、幼い妹が取り殘された。ところが、もう十七八になつてゐたその兒も、たつた一人の妹を置き去りにして、またどこかへ行つてしまつた。それでその土地の面長は、少しばかりの兩親の遺產と共に、妹を自分の宅に引取つた。その時に、妹は六つであつた。その兒も、頑是のない一妹を一人抱えて、思ひにあまつてと、家出をしたものらしかつた。かうした一家の離散の中に、安子は面長の家に養はれてゐた。

「立派な女にしたいものです。世が世なら、わし共は、お嬢へもよられないのですが――」

と、面長は云つた。それでこの官吏も、安子の將來を思つて、彼女を京城の普通學校へ入れるつもりで、遥々と伴つて歸つた。美しくて、怜悧な娘なので、その官吏は鍾愛して育てゝゐた。

ところがまた彼女の上に悲しい運命が給つて來た。それはその選ひ親が勤めの上に過失があつて、休職になつた。それで一家は內地へ引あげなければならなかつた。はたと當惑したのは、その安子の身の上であつた。城山朋子と、その官吏の細君とは、基督教會の會員であつた。そこで、牧師が仲に立つて、安子は朋子の家へ引取ることにした。かうして安子は、城山一家の人となつた。その家で安子は普通學校を卒業した。安子はもつと上の學校へ行きたかつた。しかし、四圍の事情がそれを許さなかつた。安子は、その家の小間使かはりになつてゐた。それに人心收攬に巧な三浦は、鮮人側の來客には、きつと安子に鮮人服を着せて、給仕に出した。それで來客は、いつも氣持よく主人と話して歸るのが例であつた。

譲一は、昨年の冬の休暇を利用して、京城の城山邸へ來ると、そこに安子がゐた。

譲一は、その時、朝鮮と云ふものを始めて識つたのであるが、內地人の中にまざつてなんだかからさびしさうな顔をしてゐる、安子の姿を見ると、涙ぐましくなつてたまらなかつた。そして、彼女の身の上を聴くと、譲一はわが身につまされて、一しほに彼女を可哀い少女だと想つた。驕い城山の朋子を、孔雀のやうに花やかに擡つて、一ぱいに翼を伸ばしてゐる朋子よりも、白鳩のやうにつつましい安子の方に、彼の若い、涙もろい心は惹かれて行つた。咲き誇る紅の牡丹よりも、さびしげな梨の花が、譲一の今の心にはなつかしいものであつた。彼は明るい園にある牡丹の花を避けて、小暗い庭の隅に綻ろぶ李の花にくちづけた。

天下一品　京城本町三　京染　ゑにや

京城本町三丁目　山城園　電話本局一九九四番

◇ 伊丹 賢夫（龍山）
旋律をかつこうの鳴く山宿の木立にそひむ歩哨は淋し

三等（賞金五十錢）　京城太平通二の二八六古賀方　大村たそがれ
夕あかりほのかにさせば水底の空を渡りて群れ散る鮒かな

二等（賞金一圓）　忠南公州郵便局　中野涙月
夜はたけぬしんと立ちたる原中の一圃が月に落す蔭かな

一等（賞金一圓五十錢）　京城旭町二の四二　吉田野須子
すずかけの葉蔭の袋にぬれにつゝ總もつ身のみするなげきかも

川柳　井上劍花坊選

花火

○ 太平町　雨の精
黒玉に躺との私語ハタとやみ
○ 岡崎町　呑洋
短命は朝顔の花夕花火
○ 発二浦　罪探
螢花火落ち来る旗へ皆走り
○ 元山　笑月庵
花火に闇に晩はるゝやうに消え
○ 鳥致院　発鶉
花火ほど奥直觀のあつけなさ
○ 発二浦　鮭面朵
照明彈を花火ほど平和の日
○ 本町　友譚
空燃えて時ならぬ花散る夜なり
○ 龍山　偲嶽
花火消えしあとの靜かさ星の論
○ 大邱　寸勝坊
また鳴つたぞと飛上る段梯子
大切は花火の中の立廻り
○ 京城　水隣
消さずあるよつぽどあとの音をきゝ
○ 発二浦　蕨在
空に火の雨地に血の雨を降らせ
○ 発二浦　一葉
屋根船で花火を外のくだをまき

漢江通京龍館裏　齒科專門　廣瀬齒科醫院　院長齒科醫學士　廣瀬文哉

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『家』　尾上柴舟選
俳句　題『初秋』　編輯局選
川柳　題『眼鏡』　劍花坊選
締切　八月二十五日（各題共）
賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢
注意　一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌　尾上柴舟選

課題『木』秀逸

◇ 粟田口秋水（京城）
ふかぶかと並木にかゝる朝霧のやがて薄らぎ陽の照れるかも

俳句　本社編輯局選

題『扇』

○ 陣川　一笑
閲兵場女波男波の扇かな
○ 公州　赤帆
白扇を膝に葬客の思案かな
○ 大召院　大四郎
よく話す長座の人の扇かな
○ 京城　秋月
あふぐより見て貰ひたき扇かな
會議室白扇動く質疑かな
一だんの講演すみて扇かな
○ 同　白東
校馬山扇に師をうなりけり
○ 仁川　琴郷
小扇の世辭を細かく遣ひけり
白扇や折目正しき麻袴
○ 京城　紫則
歎心扇にそれと知られけり
○ 龍山　破笠
ハンケチに扇を添へて貰ひけり
○ 京城　晩緑
汽笛一聲扇たゝんで見送りぬ
○ 興田　喪花
劇の謡の扇に照る大臣かな
○ 龍山　芳翠
商標のスタンプ押せし扇かな
○ 大阪　蘇芳
柚扇縮にせまほしき女かな
プラットボームの雜沓に扇落しけり

土曜會句集

螢（一一、八、五）

汽車過ぎる土堤の露に螢哉　精器
螢呼ぶ声頻りなり熱病む児　左人
螢放して児を眠かす奴姆の肉　鶴舶
蓮田に汀照ふ螢狩　六花
螢狩摘分け提の碧もあらん　麦圓
あれ螢此方の方へ来うい〳〵　同
水害の村を吊しく螢かな　乙骨
取逃がし取逃がしたる螢哉　硯堂
溝に落ちて泣く児あり螢狩　同
宵闇や子にせがまれて螢狩　都子
螢籠にバツタを入れた庭の隅　淺子
螢飛ぶ夜釣の人の無言なる　露腸
行水の上をふうわり螢かな　怨花
螢飛ばず時々光る草の露　同

夏季雜詠（下）　江陵白楊吟社　殿外選

秀逸
巣の土を啣へ出し蟻見据ゑたり　銀波郎
夏草に犬牛臥して喰み居たり　同
麦打つや眉毛に白くつく埃　仙路
夏雨や扱椽草の膨らる宵　東雲
魚に波紋に見入り戻しけり　同
人
五月雨に土間こゝる盗蝸や螢　土
地
蝸涙ふや暘に乾き立つ庭石　玉波
天
自働車の灯に夏蟲の闘ひけり　銀波郎
五月雨や脱ぎ亂れたる土間の靴　機外
宵り飲んで大息吐けり日照井
節打つて未だ頭く火蛾廻り燒
夏雲の月吐かんとす明るさよ
五月雨に尚佇めり何處の牛
夏草や腹這ひ吐けり犬の舌
珠裏廻りて未だ馴れぬ桐の蛸

新刊紹介

▲數理哲學概論（ラッセル氏著宮本敏之助氏譯）著者の哲學は淵源をライプニッツ哲學の研究に發し其の論理的數學に私淑する所が多いから單純又は偏傍の弊はあるが、凡て社會論を理解する爲には哲學的立脚地を必要とし之が爲には其の出發點たる數學の解釋を學ばねばならぬ。本書は之等を比較的讀み易く叙述してゐる。殊に譯者は論理數學に興味を有し先に之に關する一端を發表した人で此譯書の現はるゝまた當を得たものである（二圓八十錢東京芝區愛宕下町一改造社）

▲物理學と認識（理學博士桑木彧雄氏著）科學と哲學との密接な關係が今日ほど一般に論議せられたことは從來にない。本書は今迄に雜誌其他に物理學と哲學との中間問題について記したものゝ中から一般的のものと特殊的のものとを輯めたものである（一圓五十錢東京芝區愛宕下町一改造社）

▲中日美術（三周年紀念號）本誌は世界二十餘箇國の僑民より成立せる上海租界の自治市に於て中日兩國美術家が各自の融合と東方美術の進歩發達とを目的として生れ既に三週年を經過し玆に其の紀念號を發刊したもので中日美術研究者に取りては好個の資料である（壹弗二十仙上海吳淞路中日美術協會）

▲婦人世界（八月）本號は滑稽物語號と題するだけ短篇長篇の外面白い滑稽小說は素より家庭實用記事に至るまで例の如く豐富に滿載されてゐる（四十錢東京京橋區南鍋町二實業之日本社）

▲角力雜誌（出羽海號）角界の巨人出羽海谷右衛門は六月上旬病臥一週日にして隔世の人となつた本號はその敬弔の意を以て彼の一代の經歷と畢生の逸事等に關する各知迎名士の談話を以て埋めてゐる尙は十數葉の寫眞は華やかな彼の生涯を物語つてゐる（本號八十五錢東京本所區千歲町角道奬勵會）

▲中外新論（八月）三十五錢東京赤坂區氷川町其社▲世界の國情（八月）五十錢東京牛込區通寺町國情研究社▲大勢（八月）五十錢東京小石川區坂下町講道館文化會▲東亞法政新聞（八月一日）月二回一部二十錢京城明治町二其社▲經濟時論（八月）五十錢東京芝區田町其社▲小供之友（九月）二十五錢東京雜司ヶ谷婦人之友社▲みとりの友（八月）二十五錢東京芝區南佐久間町二其發行所▲赤い鳥（九月）三十錢東京府下高田町其社▲純正美術（八月）四十錢東京麴町區下二番町其社▲備道（誌文第八號）四十錢京城積善洞備道振興會▲新生活（誌文八月）五十錢京城堅志洞其社

◀ 桃谷化粧品研究所創製 ▶

白色美顔水

自分ながら氣に入る化粧顔

皆さまは毎朝
鏡にお向ひになります時、顔が大層綺麗に見える事もあれば、また自分ながら氣に入らない顔をしてゐる事もお在りでせう。さあ、そこです！

白色美顔水で
お化粧をなさいますと、不思議に然ういふ事が滅多にないので御座います。大概の場合に、自分ながら綺麗で氣に入つた顔なので御座います。

たとへ脂肪性
や荒れ性、又は色が黑いとか、お化粧に馴れないとか云ふために、毎もお化粧が思はしく上らない方々でも奇妙に御自分の氣に入つた顔となるのです。

何故でせう？
これは不思議でも何でも御座いません。白色美顔水の斯うした力はどなたも御承知のことで、こゝに專門の研究があるので御座います。こゝに

藥學と化學と
人體の皮膚と化粧法とに就ての、眞劍な研究があるので御座います。白色美顔水こそは、どなたにも本當によいお化粧のできる珍しい化粧料です。